

## 第52回総会は6月30日 講演と音楽の2大イベント



歌手の西入真子さん



菅谷昭・松本市長

### 「命を大切にすまちづくり」

### 菅谷昭・松本市長(60期)の講演

関東同窓会は6月30日(日)、千代田区一ツ橋の如水会館で第52回総会・懇親会を開催します。今年のイベントは、チエルノブイリ原発事故の後、現地で被災者医療支援に携わった経験のある菅谷昭・松本市長(医学博士)の講演と、ピアノ・二スト出身の異色ボーカリストの西入真子さん(95期)らのバンド演奏です。菅谷さんは千曲市出身。上田高校同窓会の中南信支部長も務めています。信州大学医学部の外科医でしたが、1986年のチエルノブイリ原発事故の後、5年半にわたりベラルーシの国立甲状腺がんセンターなどで、外科治療を中心に支援活動を続けました。帰国後は長野県衛生部長を務め、2004年に松本市長に当選。現在3期目です。

講演では「命を大切にすまちづくりー健康寿命延伸都市・松本の創造」と題して、チエルノブイリでの医療支援活動の経験などを踏まえて、現在行なっている市政や、「生き方」について話してくださるそうです。

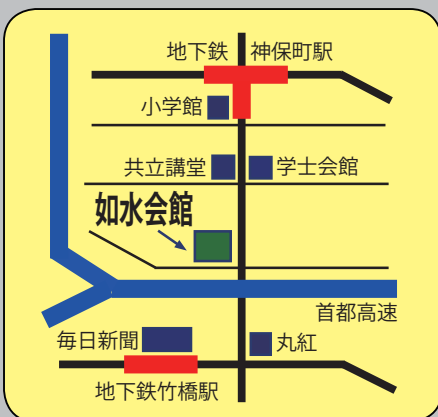
### 西入真子さんらの歌と演奏

西入真子さんは東御市出身。武蔵野音楽大学卒業後、ピアノ二ストとして活躍した後、歌手に転向。東京をはじめ全国のライブハウス、ホール、イベントステージなどに出演しています。独特の発声と節回しで歌う歌は、ネオ・ジャパネスク(新)です。日本様式)をおわせ、幅広い世代から支持されています。バンドは女性ボーカル4人とピアノ、ベース、ドラムスで編成。ポップス、ミュージカル、昭和歌謡など多彩な曲を演奏する予定です。

会場では会員の作品展示、頒布も実施します。書籍、写真、随筆、紀行文、手工芸品などの出品、班活動、同窓・同期・同級会活動の記録などの展示を歓迎します。

【申し込み・問い合わせ先】総会実行委員長 清水通男 (66期)

電話：090-4169-5558 E-mail：shimizu@s-giken.com



【日時】6月30日(日)

12:45 受付開始

13:30～17:30 講演会、総会、演奏会、懇親会

【会場】千代田区一ツ橋 2-1-1 如水会館 (☎03-3261-1101)

【会費】6,000円 (108、109、110期は2,000円)

111期は無料 (予約申し込み必要)

【交通】▶地下鉄三田線・新宿線・半蔵門線の神保町駅下車

A8、A9出口 徒歩3分

▶地下鉄東西線の竹橋駅下車 1b出口 徒歩4分

# 新年会に93人参加

## 中澤さんのバイオリン演奏

関東同窓会の新年会が1月17日夕、神田の日本教育会館で開かれ、93人が参加した。

この日のアトラクションは国際的に活躍するバイオリニスト中澤きみ子さん(上田染谷丘高校出身)のコンサート。丹内真弓さんのピアノ伴奏で、「ラ・クンパルシータ」「アヴェマリア」「タイスの瞑想曲」「ツイゴイネルワイゼン」などの名曲を、ストラディバリウスの美しい音色で演奏し、万雷の拍手を浴びた。

中澤さんの演奏はもちろん、曲の合間のトークも素晴らしく、ウィーンの舞踏会で初めて踊った時は、パートナーの男性が190センチの長身だったため「木に蟬がとまっている感じでした」と言っていて、聴衆を笑わせた。



熱演する中澤きみ子さん



軽妙なトークも

隣のホールで開かれた懇親会では、滝澤進会長のあいさつに続き、水島良子副会長が少し恥ずかしそうに乾杯の音頭。この後はホールのあちこちで、久しぶりに顔を合わせた友人らとの楽しい歓談が続いた。

新年会に先立って、関東同窓会の幹事会も開かれ、丸山暢久幹事長らが会の収支状況、アクションプランの進行状況などについて説明し、協力を要請した。



懇親会で歓談



滝澤進会長



バイオリン演奏に聴き入る

## JR東日本で新幹線の臨時列車担当



竹内雅典 (93期)

今年の関東同窓会の新年会に初めて参加させていただきました。懇親会からの参加でしたが、諸先輩方と交流ができ、大変有意義な時間でした。私が参加者の中で最年少だろうと思っていました。先輩がいて心強く感じました。

そんな中、真山編集長から会報への寄稿を依頼され、文章は試験以上に苦手のため大変困ったと思います。PCに向かっていました。出身は旧東部町和で、高校へは自転車かバスで通いました。自転車では坂ばかりの道を汗だくになりながら毎日よく通ったものだと思います。冬は専らバス通学でしたが、そのバス路線も東御市との市境で廃止されて久しいです。利用者の減少とともに、市の境界が公共サ

ビスの境界となるようです。

高校では天文気象班に所属し、流星観測のために湯の丸高原にキャンプに行ったことや、松尾祭の展示のために前日から徹夜で準備をしたことを覚えています。当時の班の先輩が作り、地学室にあった大きな星座早見盤は今でも残っているでしょうか。理科離れが叫ばれる中、これからも活動が続くことを祈ってやみません。

少しばかり理科に興味があったため理系の私立大に進学しましたが、向いていなかったようで、JR東日本に入社。現在は新幹線の臨時列車の計画を担当しています。東北新幹線にE5系「はやぶさ」、秋田新幹線にE6系「スーパーこまち」が投入され、その試運転も日々行われています。

そして長野(北陸)新幹線には来年度末の金沢開業に向け、現在使われているE2系に代わる新型車両E7系が今後投入されます。快適な車両にご期待いただきたいと思います。

少々宣伝できたところで、これからの関東同窓会のみまますのご発展をお祈りしております。

## 若い世代から





# 会津藩の山本覚馬とも親交

## 丸山瑛一氏「赤松小三郎」講演会

東京・神田の日本教育会館で3

月2日、関東同窓会元会長（相談

役の丸山瑛一氏（51期）による「赤

松小三郎と明治維新」講演会が開

かれた。会場には約80人が集まり、

赤松と会津藩の山本覚馬との親交

など興味深い話を傾けた。

赤松小三郎は上田藩出身の兵学

者。37歳という若さで暗殺されて

しまったため、その業績は埋もれ



丸山瑛一氏



講演を聴く参加者

ている。

明治維新というと、坂本龍馬の

「船中八策」が「五箇条の御誓文」

につながったというのが私たちの

知識だが、それより前に赤松が福

井藩主、松平春嶽に提出した建白

書の中に船中八策の原典があり、

赤松は国のグランドデザインを描

いていた人物だった。

とかく偉人伝というと、年表式

に生い立ちを追う、業績を紹介す

る形が多いが、丸山氏は赤松の建

白書の要点を解説し、その先見性

を指摘。龍馬の八策には「上下2

局の議政局」と書かれているだけ

だが、赤松の建白書では「選挙で

選ばれた130人の下局（衆議院）

と諸侯から選挙で選ばれた30人の

上局（貴族院）からなる議政局で

国事を決議する」と具体的に述べ

ている。

この先見性は、優れた語学力

で、多数のオランダ語の文献にあ

たり、長崎の伝習所でオランダの

軍人から航海術のほか、近代国家

体制などを聞き出し、新しい国の

体制のイメージをつかんでいたた

めであった。

## 六五会より 祝！会報 86号

◆六五会は65期有志よりなる親睦会です

◆毎月21日19時から、上田市内の飲食店にて開催

【メンバー】青松英和、上野政博、小山田秀士、小出俊、奥水章比古、小山壽一、島田甲子雄、中村幸男、羽田義久、丸山幸雄、安川莊太郎、矢島好高、柳澤英明、吉田一雄、若林健

代表幹事：布施修一郎 TEL 090-1663-6363

丸山氏はまた、NHKの大河ドラマ「八重の桜」に登場する会津藩士、山本覚馬と赤松との親交にも注目。「幕薩一和」（幕府と薩摩

の和解による内戦の回避）のため、赤松が薩摩藩、山本が会津藩の要人

人を説得しようとしたエピソードも紹介した。

赤松に光を当てようと、丸山氏は上田の生家の蔵を赤松顕彰会に

提供し、昨年3月に「赤松小三郎記念館」が開館した。土日・祭日

だけの開館にもかかわらず、全国各地から半年間に約2000人の

来館者があつたという。

小松正佳（64期）

## 毎月第2金曜日に句会開催

昨年8月に発足した俳句同好会「やまびこ句会」です。毎月第2金曜日の午後、都内の文京シビックセンター会議室などで句会を開催しております。新たに2人の同窓生が仲間に加わり、現在、会員は15人です。初心者の方がほとんどですが、児玉一江先生（62期）にご指導いただきながら真摯に句作に励んでおります。少しずつではありますが向上していると思います。



前列右から2人目が児玉一江先生

昨年12月から今年4月までの作品の中から、1人1句を選びました。

小山平六（62期）

## やまびこ句会（12月～4月）

- 風花の京にたづねて友の墓 (一江)
- 寒風に忙中閑の句会かな (隆行)
- そこ冷えの信濃にありて母老いぬ (前歩)
- 人影の途絶えて雪の無言館 (隆治)
- おのおのの歩みを語る年賀状 (正佳)
- 出初式凍てつく中の梯子乗り (貴美)
- 熟れ柿の一つ埋もれて落葉かな (太郎)
- 七五三初化粧して娘の笑顔 (奉男)
- 卒業の証受ける子凜として (正雄)
- 届きたる薄墨の文字年の暮 (平六)
- 人生を火桶にかざす手が語る (由美)

# 母校のよき「応援団」に

日置勇二 本部長(60期)



このたび関東同窓会報への寄稿の機会を賜りましたので、本部同窓会の活動について現況をご報告させていただきます。

上田高校は1900年(明治33年)に上田中学として歩みが始まりましたが、古城の門を心のふるさととして巣立った同窓生は、今や約3万5000人になりました。そして、同窓会の組織としては本部同窓会(長野支部・中南信支部・仙台支部・北海道支部を含む)、関東同窓会、関西同窓会があり、それぞれ独立した組織として交流を密に活動しております。その他にもクラス・期・地域・大学・職場などの組織単位で親睦が図られているところも数多く見受け

現在の本部同窓会の重要な課題の一つは、若い人たちと女性の皆さまにもっと同窓会活動に参加いただくことであると考えています。昨年のお盆休みには、私の知る範囲ですが、89期、95期、105期、106期という若い同窓生たちが同期会をもちました。このように若いうちから親睦を図りながら、組織づくりをしていくことは意義あることと大変うれしく思います。また、関東同窓会でも、「アクションプラン」と銘打って若い同窓生にもっと関心を持ってもらえるような各種の素晴らしい取り組みが始まりました。

さて、同窓会は同窓生相互の親睦と交流を図るばかりでなく、同窓生の皆さまのご協力により、母校に毎年約330万円を支出して「学力向上のための助成」「学習環境整備への助成」「社会講座への協賛」「奨学金の給付」などの物心両面からの支援を行っております。さらに2010年の母校創立110周年には記念事業として空調設備や合宿所付帯設備を寄贈しました。また、毎年、卒業30周年、50周年を迎えられた期の皆さまには、記念事業として教育設備を寄贈するなどの支援を継続的に取り組んでいただいております。

ところで、皆さまもご存じの通り、県立の中高一貫教育校の出現に伴い、母校を取り巻く新入生の募集環境は一層厳しくなっております。今までのように「上田高校に広い地域から優秀な生徒が集まってきた時代」から、「上田地域から他校に進学していく時代」になってきました。

そのため同窓会は母校の「応援団」との認識のもと、母校がより魅力的な高校になり、素晴らしい歴史と伝統を継承していけるように一層強力にバックアップしてまいりたいと思えます。つきましては、育英制度の充実をはじめ母校の応援団としての同窓会活動にもさらなるご理解をいただき、会費納入、ご寄付など財政支援にも同様のご理解を賜れば、まことに幸甚でございます。

末筆ながら、関東同窓会の一層のご発展と皆さま方のますますのご健勝をお祈り申しあげ、同窓会活動の現況報告とさせていただきます。

## 大学生会員の社会デビュー支援

OB訪問を希望される学生会員の皆さまへ

関東同窓会では大学生会員の皆さんへの就活支援として同窓生の社会人の先輩を紹介し、業界や所属している企業についての情報提供のほかに、仕事内容や求められる人材像などについて相談に乗ります。大学生であれば何年生でもOKです。社会人の先輩より直接話を聞いて、業界や企業選びの参考にしてください。

### OB訪問までの流れ

- ①学生会員支援事務局宛に「OB訪問希望メール」を送る
- ②事務局では登録されている社会人会員の中から、学生会員が希望している業界の会員と調整し、訪問の了解を得る
- ③事務局から学生会員に、訪問可能な社会人会員の連絡先などを知らせる
- ④学生会員は事務局より紹介された社会人会員に連絡し、日程や訪問場所を調整する
- ⑤OB訪問実施

### OB訪問を受けていただける社会人会員を募集

現在、10数人の社会人会員に登録いただいておりますが、引き続き募集中です。奮って左記の事務局宛にエントリーをお願いします。

#### ▽連絡先

上田高等学校関東同窓会 学生会員支援事務局  
倉沢 裕(69期)  
E-mail: kurasawa\_hiroshi\_keyakidai@yahoo.co.jp





# 同窓生の新刊本

この欄では同窓生の皆さんが上梓した本を掲載しています。紹介したい新刊図書がありましたら、左記のメールアドレスにご連絡ください。(編集長・真山隆夫)

takao.mayama@nifty.com

(定価は外税)

『タニタのDr.がすすめるスローカロリーレシピ』 お腹いっぱいでも低カロリー 池田義雄(51期)



PHP 1200円

タニタ体重科学研究所の池田所長がメタボ予防やダイエットに最適な健康食を伝授する。食物繊維、野菜たっぷりレシピ集。

『どっせ死ぬなら「がん」がいい』 中村仁一(56期) 共著



宝島社新書 733円

『大往生したけりや医療とかかわるな』の中村仁一氏と『がん放置療法のすすめ』の近藤誠氏が「がん」と「死」について語り尽くす。

『サヨナラの準備』

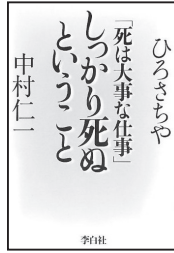
中村仁一(56期) 共著



メディアファクトリー 1200円

在宅での看取りをみてきた中村伸一医師との対論。逝く人、家族双方にとつての「理想の死」を考える。「生きて逝くノート」付き。

『死は大事な仕事』 しっかり死ぬと「死は大事な仕事」 中村仁一(56期) 共著



李白社 ビジネス社 1300円

宗教学者のひろさちや氏との対談。「人間の死に方」「医療の傲慢」そして残された者たちへの辛らつだがためになるアドバイス。

『軽井沢物語』(電子書籍) 宮原安春(58期)

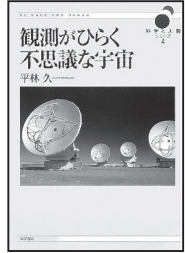


講談社 600円

尾崎行雄が恋し、堤康次郎が巨富を築き、明仁皇太子が思い出を作った…。華麗な主人公たちが綾なす軽井沢の歴史を発掘した本。

『観測がひらく不思議な宇宙』

平林久(60期)



東洋書店 2200円

光学・電波・赤外線・X線・ニュートリノ・重力波…、いまや「総力観測の時代」。観測の立場から宇宙像に迫る初めての著作。

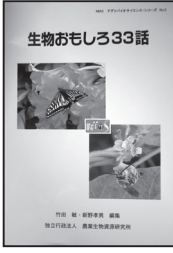
『昆虫機能の秘密』 竹田敏(65期)



工業調査会 1800円

脱皮、変態、休眠、シルク生産など昆虫が持つ特異的かつ興味深い生理現象・機能についてこれまでに分かったことを紹介する。

『生物おもしろ33話』 竹田敏(65期) 編著



農業生物資源研究所 非売品

子供を対象にした「農業に関連した生物の面白さを語るセミナー」の内容を農業生物資源研究所の研究者が平易に書き起こした本。

『にゃんころ えんそく日和』

はつとりみどり(81期)



学研教育出版 800円

羊毛フェルトでできたかわいい双子の猫が家族や友達の猫たちと繰り広げる楽しいエピソードを満載。小学生女子向けの絵本。

『Google Analytics パーフェクトガイド』 山浦直宏(82期)

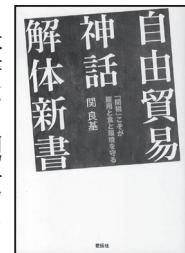


ソフトバンククリエイティブ 2800円

ホームページの無料アクセス解析ツール Google アナリティクス の決定版解説書。入門者・経験者向け。網羅的にわかりやすく解説。

『自由貿易神話解体新書』

関良基(86期)



花伝社 1500円

本書は自由貿易による雇用と食と環境への弊害を説く。日米修好通商条約の立役者であった上田藩主・松平忠固の先見性にも触れる。

『忙しいママでもラクラク作れる子もが喜ぶお弁当』 阪下千恵(93期)



辰巳出版 1100円

ひと工夫で見た目よしの子供が喜ぶお弁当。から揚げなどの基本の弁当から超スピード弁当まで、お弁当生活はこれ一冊でOK!

山極勝三郎博士生誕150周年で写真集を出版

山極勝三郎博士とその人脈

上田市の山極勝三郎博士顕彰会は、博士の生誕150周年を記念して写真集を出版した。両開きの60ページ。左開きは同会代表幹事の岡崎光雄さん(54期)が「山極勝三郎博士とその人脈」、右開きは童話作家の神田愛子さん(65期)が「上田市出身の偉大な医学者・山極勝三郎博士」を執筆した。

上田ゆかりの偉人

老中・松平忠固（上田藩主）

佐久間象山と吉田松陰の理解者

関 良基（86期）

幕末の上田藩主・松平忠固は日本を開国し貿易の礎を築いたが、その業績は不当に軽視ないし無視されている。上田はもつと忠固を顕彰せねばなるまい。

そんな忠固のエピソードを一つ紹介したい。吉田松陰の下田密航事件が起こると、積極交易論者の老中・松平忠固（後の忠固）は松陰と佐久間象山に深く同情し、老中・阿部正弘と諮って国元蟄居という軽い処分を便宜に処理した。

その後忠固は、攘夷論で凝り固まった徳川斉昭と対立し、老中失脚に追い込まれたが、安政4（1857）年、日米条約交渉の難局を処理するために不死鳥のよ

うによりがえって、老中に再任された。この際、「忠固」と改名したのは不転の決意の表れか。再任された忠固は、象山を赦免し、その能力を国政に活用したいと考えていた。おそらく象山とともに松陰も赦免しようとしていたと思われる。

実際、松陰が国元で蟄居生活をしながら松下村塾を営んでいた安政4年7月、櫻井純蔵と恒川才八郎という2人の上田藩士が松下村塾を訪ねている。櫻井と恒川は、忠固が象山と松陰の行動に共感を寄せ、少なくとも象山を何とか赦免しようとしている事実を松陰に伝えたのである。

約を調印しようとしている幕府を激しく糾弾していた。そして勅許がなくとも条約を調印せねばならぬと主張した頭目は他ならぬ忠固だったのだ。その松陰が忠固の賢明さを知って、忠固を敬慕するようになるのである。

松陰は同年10月29日に桂小五郎に宛てた書簡で「僕独り上田侯（忠固）に眷々たる（思い慕うさま）ものは、櫻井、恒川二子の言なお耳に在るを以てなり」と記し、桂に櫻井、恒川を通じて象山赦免を忠固に働きかけるよう要請している。

おそらく忠固も、条約が調印された時に暗れて象山を赦免するつもりだったのだろう。しかし、その間もなく、調印からわずか4日後の安政5（1858）年6月23日に、忠固は堀田正睦（老中首席）とともに、井伊直弼の計略によって失脚させられてしまう。

象山は、同年7月1日の書簡で「佐倉上田一侯（堀田正睦と忠固）散々の御事…不審の至り極り奉り存じ候」と驚き嘆いている。井伊の措置に激昂した松陰は、ついに倒幕を叫ぶに至った。

忠固と正睦の失脚がなければ、その後の歴史の流血の悲劇の多くは避けられていたのではあるまいか。



松平忠固着用の具足  
（上田市立博物館）

松陰と  
いえば、  
激烈な尊  
王攘夷論  
者とし  
て、朝廷  
の勅許を  
得ずに条

Outsourcingの知識集団  
株式会社 fellow  
取締役社長 古畑克巳（69期）  
（公認会計士）  
東京都千代田区内神田 1-18-11 東京ロイヤルプラザ 1109号  
TEL 03-3293-8931 FAX 03-3295-6005  
http://www16.ocn.ne.jp/~fellow/index.html

櫻田法律事務所  
弁護士 櫻田 喜貢穂（65期）  
弁護士 今井 亮（野沢北高校）  
〒102-0092 千代田区隼町 2-17 金辰ビル 3F  
Tel 03-3512-3562・Fax 03-3512-3563  
sakura@sakurada-jimusho.com

天然酵母田舎パンの店  
ルヴァン Levain  
ふるさとへ帰って来たら  
ぜひ立ち寄ってください  
オーナー 甲田 幹夫（65期）  
富ヶ谷店：渋谷区富ヶ谷 2-43-13 TEL 03-3468-9669  
信州上田店：上田市中央 4-7-31 TEL 0268-26-3866

お客様に夢を 社員に夢を 地域に夢を  
別所温泉 一人旅の宿 上松屋 心の自由劇場  
HEART THEATER  
社長 倉沢 章 倉沢 裕（69期）  
信州 / 別所温泉・政府登録国際観光旅館  
〒386-1431 長野県上田市別所温泉 1628 番地  
TEL.0268-38-2300 FAX.0268-38-8501





# 上田藩を去った後の

## 真田家と明治維新

宮原安春 (58期)



真田幸貴 (1791-1852)



真田幸民 (1850-1903)

(写真はいずれも真田宝物館所蔵)

上田城は関ヶ原の合戦の後、徳川家康の命令で破壊された。ここで、徳川側についていた真田信之(信幸から改名)は、上田城の前に居館を置いて、堀をめぐらし、門を造った。これが上田高校の正門として今も残っている。関ヶ原の合戦が1600年だったから、既に400年を過ぎていた。ただし、現存している正門は、藩主居館が火事で焼失し、寛政2(1790)年に再建されたものである。

真田信之が門を造った史実は多くの人の努力で確実なことが判明した。だが、信之は元和8(1622)年に松代に移封された。それまでの沼田領3万石はそのままだったし、松代藩は10万石

なので、広い領土を与えられたのだ。この時に信之が家臣に書いた手紙が残っている。「松代は名城で、北国の要の要害である。ここに拠って支配するように將軍家より直々に申し渡されたことは家門の名譽、幸せ至極のことである」

父の真田昌幸が40年前に上田城を築いた土地を離れる無念さを胸の奥にしまいこんだようだ。この時、秀忠が2代將軍だった。真田軍は2回にわたる上田合戦で徳川軍を破ったし、秀忠は特に2回目の時に関ヶ原合戦に遅参するといふ恥をかいたので真田家を信用しておらず、少しでも江戸から遠い領地にしたかったと考えられる。

信之は城下町を整備し、統治機構を確立し、名君と呼ばれた。そして、この時代には珍しく長寿であった。老いてから幕府に何回も隠居願いを出したが、それがようやく認められたのは90歳を越してからだ。その翌年に2代目藩主が死去して3代目はまだ2歳だった。この時に真田家でお家騒動が起る。幕府は改易してしまおうと狙っていた。結局、松代藩は無事だったが、沼田領は幕府によって取りつぶしになった。93歳で信之は没した。系譜はこうである。

信之―信政―幸道―信弘―信安―幸弘―幸専―幸貴―幸教―幸民

松代藩の「中興の祖」と言われるのは、8代目の真田幸貴である。彼は、跡継ぎがいなかった真田家に養子に入った。白河藩主で老中を務めて「寛政の改革」を進めた松平定信の次男だった。徳川吉宗の曾孫にあたる。この毛並みのよさからか、それまで3万石以上の譜代大名しかなかっただけで、外様大名なのに抜擢された。折から日本近海に外国船が出

没しだして、家康以来の鎖国政策が揺らぐとしていた。老中の中で海防掛(今の防衛大臣に匹敵)に任じられた幸貴は、松代出身の洋学者・佐久間象山に海外事情を調べさせた。象山はその2カ月後に「海防八策」を提出。

「其一、諸国海岸要害之所、嚴重に砲台を築き、平常大砲を備え置き、緩急の事に応じ候様支度候事」

それまでの幕府が考えてもいなかった政策なのですぐに実行されることはなかったが、各藩が独自に大砲を製造することが許可された。海なし藩の松代藩では、それから幕末までに「大砲200門、小銃3000丁」を製造した。

最後の松代藩主もまた養子だった。真田幸民は宇和島藩伊達家の長男だったが、慶応2年に松代藩主になった。戊辰戦争ではいち早く朝廷側につくことを表明したので、信濃10藩の触頭を命じられ、信濃諸藩から集まった5000人を超す大砲隊、ライフル隊を、薩長の命令の下で動かした。

面白いことに、明治維新の時、上田藩主・松平忠礼と真田幸民はともに18歳だった。そして、廃藩置県になった翌年の明治5(1872)年に松平忠礼は渡米したが、真田幸民は渡欧している。

### いつか咲く。思い通りにきっと咲く。

本校は「地域の人たち」や「世代や職業を超えた様々な人たち」、「日本を代表する各界のリーダーたち」との関わりの中から「生きる知恵」を学び実践することを目標にした「コミュニティスクール」がっこう笑顔があふれる新しい学びの場、「楽校」です。

- 通学型コース
  - 集中スクーリング型コース
- <最近の合格実績>  
 【国公立】東京大・京都大・筑波大(医)・東京工業大・東京外語大・千葉大・信州大 ほか多数  
 【私立】早大・慶應大・上智大・東邦大(医)・杏林大・東海大(医)・帝京大(医)・明大 ほか多数

全国 73 校の教育提携校!

広域通信制・単位制・普通科・男女共学

Sakura International High School  
**さくら国際高等学校**  
<http://www.sakura-kokusai.ed.jp>  
 学園長 荒井 裕司 (64期)

# 悲劇の主人公 赤松小三郎

## 初代松尾の土手ガラス？

成田邦夫（56期）

明治維新に多大な貢献のあった上田生まれの英傑、赤松小三郎については、丸山瑛一さん（51期）が上田市の生家の蔵を赤松小三郎記念館として提供し、上田や東京で講演会を催されるなど精力的に周知活動されているが、残念なことに、全国的にはもとより、上田においてすら知る人は少ない。私自身も小三郎を具体的に認識したのは5、6年前からだ。彼の人柄、業績を知れば知るほど魅力的な人物として引きつけられる。

彼の業績は、今の衆参両院の基を提言し、土農工商の廃止による民主化、国民による選挙、教育の普及などを訴えたこと。外国の専門書を翻訳し、開塾して講義、戦闘訓練を行い、日本陸海軍の基を築いたことなどである。これらは単なる西洋化ではないか、その後日本の諸戦争行為との関連で問題があるとの批判もあるが、近代化のためには必要不可欠であったことは否定できないと思う。

明治維新に多大な貢献のあった上田生まれの英傑、赤松小三郎にまでになるが、暗殺（1867年9月3日）により37年の短い生涯を終え、明治維新史からも抹消されるという「悲劇の主人公」でもあった。同時期に同じような生涯を遂げた吉田松陰、高杉晋作、佐久間象山、坂本竜馬などと比べ「なぜ彼だけが」との疑問が残る。その理由には諸説があるが、一つには、彼が上田という小藩出身であったことが挙げられる。しかし、当時の上田藩主松平忠固は江戸幕府において井伊大老と同時期の老中の1人で、開国派として一目おかれていた人物でもあったことから、これだけとは考えにくい。



主たる理由は、幕府、雄藩の間に尊王攘夷、開国、開港をめぐる複雑な利害関係があったこと。最終的には薩摩藩が幕府との関係悪化から、小三郎を幕府には渡せないと考えた挙句に「幕奸」（スライム）と断定し、あろう事か、塾生の中村（桐野）半次郎らに暗殺させ、しかもその後、彼の存在を徹底的に敵視、矮小化する行動をとったためだといわれている。後の1906年5月、かつての

塾生、東郷平八郎が上田を訪れ、小三郎に弔意を表した。「薩摩藩の本音ここに見たり」と言えるのではない。1942年5月には東郷の揮毫による小三郎顕彰碑が上田公園内に建てられている。この碑については2009年9月に森浩一さん（52期）が東京上田会報で紹介され、11年11月には伊東邦夫さん（51期）が「赤松小三郎生誕180周年祭」を催された。ここは私の生家のすぐ傍にあり、幼少のころから、それとは知

らず遊んでいた場所でもあった。小三郎は養家を継いだころ、しばらく上田に留まらざるを得なかったようだが、しきりに「我には松尾城のカラスの番人は耐えられぬ」とぼやいていたという。正に「初代松尾の土手ガラス」として、大いに親しみも増してくるというものだ。

「松平忠固と赤松小三郎」原平三（上田郷友会報）、「維新の信州人・赤松小三郎」小林利通（信濃毎日新聞社編）

## 新聞班OB会を開催 台湾からも参加

毎月開催の「上小高校新聞研究会」は各高校が当番になっている。松尾祭への参加は62期「EUC(European Economic Community)」63期「中ソ論争」64期「日中・日韓問題」65期「世界の宗教」。模造紙にまとめて壁に掲示したが女生徒はもろろん、在校生には全くの不人気だったかも知れない。ともかくにも、新聞班員のみならず青春を謳歌し何事にも熱心だった……。

当時のわれわれの班室は3軒長屋の西端。各学年8人から10人ぐらゐの班員がいたから、いつもにぎやかだった。1年生は原稿を書かせてもらえず専ら広告取りのみ。上田高校新聞は全国的に珍しいガリ版刷りの手書き週刊紙（5円）と印刷紙タイプロイド版（10円）、ブランケット版（20円）の有料販





# 関東五四期会が新春懇親会

## 宮沢壮介氏講演 「わが青春の映画史」

関東五四期会は、恒例の新春懇親会を3月7日に今年もホテル・フロラシオン青山で開催しました。出席は50人で最近では最多。本部からは倉澤隆平会長、小山盛夫元会長、山口正義事務局長ら多数が参加しました。

懇親会前の講話は、宮沢壮介君が「わが青春の映画史」についてうんちくを披露。五四期会の会員にとって青春時代を偲ぶ共通のツールは映画の話題ではなからうか、それは映画の全盛期とわれわれの青春時代がピタリと一致しているからとの判断から、このテーマを選んだという。



宮沢君は1950年代の映画をとりあげ、①映画産業の推移②西部劇の時代③あこがれのハリウッド女優ベスト4―の三部構成で解説。みんなが脳裏の隅にしまいこんであるエピソードや憧れた美人女優の面影を引き出してくれる豊富な話題が次々と口をついて出る造詣の深さには驚きました。

宮沢君の話盛り上げてくれた助っ人もいました。馬場武彦幹事の粋なはからいで、ピアノストのミッキー酒井さんが話題に合わせてその映画の主題曲を見事に弾いてくれたため、飲み物を片手の粋なほろ酔いコンサート状態で宮沢君の話聞くことができました。

懇親会はミッキー酒井さんの伴奏で会員が自慢の歌声を披露したり、女性会員の美しいハーモニーに聴き入るなど、大変盛り上がりしました。終盤には、信州から参加してくれた山口正義君が壇上に上がり、信濃毎日新聞などに記事が掲載された上田松尾高校「愛唱歌集」復刻について報告。続いて、この懐かしい歌集の復刻版を手にみんなが校歌、凱歌などを斉唱しました。

中村忠勝(54期)

# 「なんでこんなに楽しいのだから?」

## 61期7組同級会

61期7組は2月19、20日、卒業50年の同級会を行った。参加9人、行き先は鬼怒川温泉。翌日は日光東照宮への旅である。



東武浅草駅に集合、鬼怒川行きの特急列車に乗るやすぐ、それぞれが持ち寄った酒と肴でなごやかな懇談がスタート。談論風発。あまりの楽しさに、「なんでこんなに楽しいのだから?」と、ふと考えてみた。

思い出すのは入学したころの新しい友たちとの出会いだ。それぞれ別の中学から来た人たちは、皆、違う個性、違う背景を持っていた。また、

先生方も一人一人個性的だった。私たちはそこで違う文化や考え方、違う人たちの世界が存在することに気づき始め、やがて自分の個性や人生、あるいは決意を、それまで育ってきた道に閉じ込めることなく解放していったのだ。

楽しいのは、そういう思春期の臨界期ともいえるべき時期をともに過ごした仲間が集まっているからだと思えばいい。卒業後の人生は違っていても、もしかしたら自分もそちらの道を歩んでいたのかも…とさえ思わせる友たちだからだ。

井上 剛(61期)

## 79期が関東初の同期会

## 焼肉店に25人集合

桜の花が満開となった3月23日、上野の焼肉店にて関東で初の79期同期会を25人の参加で盛大に開催しました。

当日は地元から特別参加の上田高校同窓会79期代表議員の浅田和樹さん(1組)から、卒業30周年記念品贈呈について報告がありました。また、出席者の中から女性2人が新たにクラス幹事に加わっていただきました。久々の、または卒業以来の再会に大いに盛り上がり、あつとい



う間に時間が過ぎてしまいました。

1次会の最後は全員で校歌を4番まで大合唱してお開きとなりました。その後のマジックパブでの2次会にも20人以上が参加し、大変思い出深い一夜となりました。

これを機に、79期では今後も同期会を継続開催して同期の輪を広げて行く予定です。79期の皆さん、とりあえず次回は6月30日(日)の総会・懇親会でお会いしましょう!

荻原 貴(79期)

# 京都・三条大橋に到着

## 24回、36日間の「中山道の旅」完結

最後の旅は12月1日。大津駅に集合して、京都三条大橋を目指して歩く。

大津宿を抜けると、逢坂山への上り道。逢坂は畿内と近江を結ぶ交通の要衝。急坂を少しでも緩和しようと、何度か掘り下げられたため、道の両側は石垣の絶壁になっている。坂の途中の、山の中腹に赤い鳥居の関蟬丸神社(せきぢまら)社が建っている。

大谷茶屋の先で、また国道の歩道を歩く。国道と高速道路と京阪電鉄が並んで走り、両側は山が迫る大谷町を抜けたところから旧道に入る。

石垣の上の紅葉を眺めながら

ようやく山科駅に着いて京都に



最終目的地の京都・三条大橋に到着

近づいた感じがするが、まだ行程の半ば。天智天皇陵へ続く道の手前を左折し、日ノ岡峠への細い道を上り、九条山上で車の行き交う三条通りに合流した先からは下り道。

明治時代に建設されたインクライン(傾斜鉄道)の遺構を過ぎると、三条通りは新旧の町屋が建ち並んで人通りも多い。白川橋を渡ると、三条大橋が見えてくる。左手には御所に向かって遙拝する勤王の志士、高山彦九郎の像。

三条大橋を渡ると弥次喜多像のところで、上田高校の旗を持った64期生が迎えてくれた。上田、小諸、大阪から4人。上田高校の旗は、同期の縁で結ばれて旅をしてきたので感無量だった。

「中山道の旅」は2009年4月25日に日本橋をスタートし、2012年12月1日まで24回、36日間の旅。参加実人員26人、延

## 福嶋宣さんが個人優勝

### ゴルフコンペ、期別対抗は55期

べ人員271人。歩いた歩数73万3513歩。楽しく街道の今昔を見ながら、交友を深めた旅であった。

この後、4月6、7日に、中山道の宿場に火伏せの神様として祀つてあった、浜松の秋葉山本宮「秋葉神社」に参詣して、中山道の旅は終わりとした。

清水計枝(64期)

優勝は丸山暢久さん(65期)がグロス85、ネット71、3位は高梨芳男さん(64期)がグロス84、ネット72で入賞。高梨さんは佐伯謹吾さん(63期)と同スコアでベスグロを分け合った。プービーは近藤正昭さん(69期)。

4人以上参加の3期で競われた期別対抗戦は、55期(池野厚、関五郎、宮島光男、飯島慶三郎、秋葉光廣さんの5人)が平均ネット76・5で初優勝。65期(7人)が平均ネット76・53の僅差で2位となる。

4月2日の天気予報は朝から雨、午後には雷雨というものだった。この日、関東同窓会ゴルフコンペが千葉カントリークラブ川間コース(野田市)で開催された。当初43人のエントリーが、天候のせいもあり37人の参加となった。これまでどんな悪天候でも中止したことがないので、今回もちゅうちょなく強行。

終日雨はやまなかったが、大雨とはならずプレーに大きな支障がなかったのは幸いであった。散ってしまうかと心配された桜も、最後のきれいな姿を見せてくれた。

熱戦の結果、福嶋宣さん(60期)がグロス92、ネット69の3アングダーの好スコアで優勝した。準

表彰式パーティでは、初参加の矢ヶ崎智さん(64期)、大野正広さん(65期)、大久保健仁さん(66期)、石川祐一さん(79期)らがスピーチ。優勝した福嶋さんからは「これまでなかなか上位に入らない状態だったので、まさかの思いです。小生には雨が幸いしたようです。帰りに川間駅前の居酒屋で仲間と祝杯をあげました。何とも気持ちのよいものでした」との感想が寄せられた。

次回の記念すべき第20回コンペは10月29日(火)、場所は同じく千葉CC川間コースで開催の予定。多数の同窓生の参加を待ちたい。

ゴルフ同好会幹事

上原 昇(65期)



期別優勝の55期チームと個人優勝の福嶋宣さん(右)





Essay

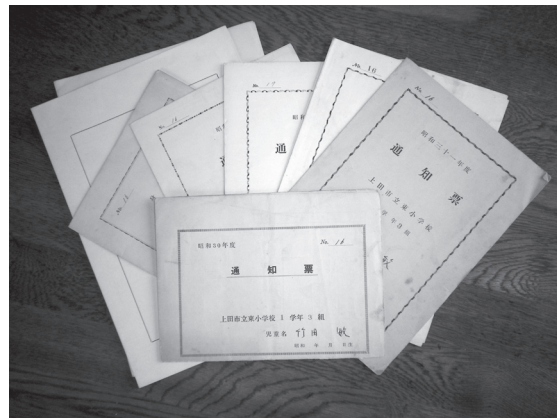
## 小学校時代の通知表

竹田 敏 (65期)

私の手元に、小学校から高校の時までの通知表がある。

母が捨てずにおいてくれたものだ。小学校入学が昭和30年(1955年)。小・中学生の9年間は昭和30年代そのもので、小学校は1クラス53人という「すし詰め学級」だった。

過日、小学生の時の通知表を開いてみた。成績はともかく、「行動の状況」欄にあった担任の先生の所見に、私は驚くとともに、「さもあらなん」というような感慨にとらわれた。



小学1年生の通知表には「他人との協調性に欠ける。友人の言うことを素直に受けとめる態度が足りない。他人をゆるすという気持ちがなく、必ず仕返しをする」と書かれていた。また、

2年生の通知表にも「他人をゆるしてやろうという心の働きの未発達である」とあった。小学校に上がる前、私は3年保育の幼稚園に入ったが、1年で中退した。友達とうまく付き合えず中退につながったのか、

中退が小学校に入った当初の協調性のなさの原因となったのかは分からない。救いは、3年生の通知表に「友だちとの協調性も見られ、友だちの悪い面をなおそうとする面もある」とあったことだ。しかし、成長し、社会で生活してきた過程で、協調性のなさが、

すんなりと解消されたとも思えない。思い返してみても、大学、大学院、研究者としての社会人、それぞれ

の場面で、小学低学年のころと同じように、他人に配慮もせず、目上も含め他人の言うこともあまり聞かず、かなり自分本位に行動し、60歳を過ぎた今に至っている。

先日、息子家族がわが家に来た。私の通知表を見せると、息子とその妻には「他人との協調性に欠ける」「他人を許すという気持ちが発達で、必ず仕返しをする」という個所が大受けし、大爆笑だった。

一方、幼稚園年少の孫娘は「わたし、いつも仕返しするのよ」と得意げに話してくれた。それは、私の性格が孫にしつかり引き継がれているようで、うれしいやら悲しいやら、複雑な気持ちにさせるものだった。

今時の小学校では、親の立場も多様で、先生たちの威厳も低下していると聞く。昔の通知表のように、先生が感じたままの所見を書くこともなくなり、当たり障りのないものになっている。それだけに、50人を超える児童を持ちながら、私の行動を的確に把握し、親に報告してくめて敬意を払いたいのである。

### 株式会社TOPUバイオ研究所

富山県立大学 (Toyama Prefectural University) のバイオ関連研究成果を社会に還元するために設立した産官学連携ベンチャー企業です。

代表取締役社長 大野正廣 (65期)

本社 富山県富山市海沢町 2-9-1  
射水研究所 富山県射水市黒川 5180 (富山県立大学内)  
TEL 076-424-2285

ソフトウェアの

### システム技研株式会社

代表取締役 清水 通男 (66期)

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-34-1 サンフジビル 5F  
TEL (03)5272-8830 FAX (03)5272-8836  
URL <http://www.s-giken.com>

身近にあるパチンコ店、パチスロ店の全国組織です

### 全日本遊技事業協同組合連合会 (全日遊連)

理事長 青松 英和 (65期)

(事務局) 〒162-0846 新宿区市ヶ谷左内町 8 番地  
Tel 03-3260-7371 (代表)  
Fax 03-3260-7377  
<http://www.zennichiyuren.or.jp/>

### 祝！会報 86号

- ・関東同窓会で11年の歴史ある同好会
- ・毎年、春と秋にゴルフコンペを開催
- ・初参加、初心者と同窓生、大歓迎
- ・次回は本年10月29日(火)、千葉C川間コース

ゴルフ同好会幹事 上原昇 (65期)

TEL 048-641-7749 n-uehara0816@spa.nifty.com





# 「試百難」の志あふれる学校に

学校長 若林昌二（71期）



された重厚さと簡素な美しきを感じ、身の引き締まる思いがいたします。

本年4月より上田高校に赴任いたしました若林昌二でございます。どうぞよろしくお願いいたします。日ごろより、関東同窓会の皆さま方におかれましては、母校へのご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

古城の門の周囲には、桜やエンジュ、ケヤキなどの巨木が空を覆い、豊かで落ち着いた空間を作り出しています。このような素晴らしい環境の中で教育活動を行えること、大変にありがたく感じしております。

新年度が始まりましてひと月になります。今年、桜の開花が早く、入学式のころからずっと美しい桜の花を楽しむことができました。観光に訪れた皆さんも、お堀周辺の写真を撮りながら、「きれいな学校です」「お褒めの言葉を残していけます。」

1973年卒業の同窓生（71期）でございます。そして、2005年から2年間は母校で教頭を務めさせていただきました。

本校に赴任して以来、毎日、古城の門をくぐって学校に入りませんが、歴史に裏打ち

本校に赴任して以

来、毎日、古城の門をくぐって学校に入りませんが、歴史に裏打ち

然とした中で座布団回しが目立つた全校集会が懐かしく思い出され

かつてはバンカラ、反骨精神といった言葉が似合っていたモノトーンの学校であった気がしますが、あれから40年がたつて、男女の生徒数が拮抗するカラフルで明るいキャンパスとなっています。生徒たちは大変素直で、全校集会においては全く私語がなく、静寂の中で全員がこちらを向いてしっかりと話を聞いてくれます。

そんな様子を見てみると、昔騒

ます。様々な面で活力が感じられる上田高校ですが、数年前に校歌の「いざ百難に試みむ」からその精神を抜き出した「試百難」という言葉を「上田高校の心」として定めて

います。

それは高い目標を掲げ、何としてもその実現を目指していかうとする高邁な精神です。この志を持つて、生徒諸君がそれぞれの可能性を大きく開いていける学校を目指

指していきたいと思っております。

同窓生の皆さま方には、多くの機会にお世話になりますが、今後ともご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## オーケストラ公演に参加

### 全国選抜の室内楽班員6人

私たち室内楽班の6人は、全国選抜オーケストラの一員としてオーケストラ公演に参加し、演奏会に出演してきました。

ましたが交流を深めることができました。音楽の輪が広がったように感じられました。

全国選抜オーケストラには全国から音楽の好きな仲間が集まり、共に演奏し、共に観光地を回ることで、短い期間ではあり

また、一人一人の技術も高く、プロの指揮者が指揮を振るレベルの高いオーケストラの中で演奏することで、刺激を受けながら自分のスキルアップにもつなが

ることができました。

演奏会には、キリスト教の行事の一つであるイースターであつたにもかかわらず、大勢の方に来ていただき成功に終わることがで

ことができました。モーツアルトの生家をはじめ、宮殿なども美しく、至るところに歴史的建造物があり、教科書に載っているような美術品も間近で見ることができました。

大好きな音楽を全国の仲間と音楽の本場で演奏できたことと、西洋の文化を自分の目で見て、肌で体験できたことは忘れられない思い出になりました。

上田高校室内楽班班長

大塚菜々美







# 進路状況 国公立 193人、旧帝大に現役生 13人

センター試験が3年ぶりに難化した。国語はセンター試験始まって以来、最も低い平均点となり、数学I・数学Aも大きく平均点が下がった。

試験の翌日、自己採点を実施した。本校の自己採点は、正確な復元答案作成を全員にさせている。特殊なマークリーダーを用い、ミスがないか二重に確認させている。この機械は同窓生の方からの寄贈品。全国でも所有する高校は珍しい。

本番での想定外の平均点の低さは、生徒たちを動揺させたようだ。担任団は結果を冷静に受け止め、慎重な検討を重ねた上で出願指導に当たり、生徒たちは落ち着いて出願できた。

2013年入試は、18歳人口が123万人で前年比4万人増、大学志願者は約2万人増だった。全国的傾向として私大志願者が増加した。また、センター試験平均点がダウンしたことにより、皮肉にも国公立大学志願者は減り、手堅い出願が目立った。旧帝大クラスの合格者が

現役生で13人と、過去4年間で最も多かったことは、現役生がいかにも頑張ったかの証である。厳しい経済環境を反映して、全国的には、家から通える大学

を求める傾向が強まり、都市部への受験者の出願が鈍った。本校でも、地元の信州大学を出願した生徒が多かった。しかし、国公立大学の全出願状況を見ると、北海道から九州まで全国に分散している。これは、入れる大学を目指したのではなく、入りたい大学を目指した結果と言える。

2013年入試の結果は、国公立大学の現役合格者数が136人(延べ人数)で、長野高校の142人と、さほど差がない健闘ぶりだった。旧帝国大合格者22人(うち現役13人)、信州大学41人(35人)など、国公立全体では193人(136人)が合格した。私立大学では早稲田大学11人(8人)、慶應義塾大学3人(1人)。地元の信大合格者は昨年度に引き続き、全国トップクラスの合格者を出した。

中高一貫校の健闘が目立つ中、本校が置かれている状況は決して安泰とはいえない。本校の良さを保ちつつ、新たな進路指導の在り方を探りながら、一歩一歩、新たな歴史を刻み、引き続き職員一丸となり、努力する所存です。

進路指導主事 小岩井秀樹

大学名	13年	12年	11年	大学名	13年	12年	11年	大学名	13年	12年	11年	大学名	13年	12年	11年			
<b>国公立大学</b>				<b>大阪教育</b>				<b>私立大学</b>				<b>創価</b>						
帯広畜産	1		1	神戸	1	2	1	岩手医科	1		1	大東文化	2		7			
北見工業		1		奈良女子	1	1		東北薬科	1		1	大正	2		2			
北海道	3	1	2	岡山			1	国際医療福祉	1	5	4	拓殖			1			
北海道教育			1	広島	2		1	自治医科		2	1	玉川	1	2	2			
岩手	1			九州	2		1	獨協医科		2		多摩美術	4		2			
東北	10	13	8	熊本	1	1		群馬医療福祉	1			中央	33	28	50			
秋田	1	2		琉球		1		群馬パース	1	2		津田塾	3	2	2			
山形	1	1	1	国立大学計	157	190	167	高崎健康福祉	3	5	1	帝京	4	6	5			
福島	1			宮城		1		埼玉医科	1		1	東海	2	3	8			
茨城	3	3	4	秋田県立	1			埼玉工業	3	2		東京医科			1			
筑波	6	5	3	茨城県立医療			2	城西	1	1	2	東京医療保健		1				
宇都宮	1	1	1	群馬県立女子	1	2		女子栄養	2	1	1	東京音楽		2				
群馬	6	7	2	高崎経済	12	9	13	東京国際		2		東京家政	7	1	1			
埼玉	4	13	9	獨協工科		2		獨協	8	5	11	東京経済	7	4	1			
千葉	11	12	10	埼玉県立	1	3	1	文教	8	5	3	東京工科						
お茶の水女子	1	3	1	千葉県立保健医療	1			神田外国語	1	1	3	東京工芸	2	2				
電気通信		4	2	首都大学東京	9	8	10	千葉工業	2	1		東京慈恵会医大		1				
東京			4	神奈川県立保健福祉	1	1		帝京平成		1		東京歯科	1	1	1			
東京医科歯科	1	3		横浜市立	1	1	3	東京情報		1		東京女子	7	2	6			
東京海洋	1	1	3	新潟県立	1	1	2	青山学院	9	14	18	東京女子医科	2					
東京外国語	2	1	3	富山県立	1	2		亜細亜		3		東京造形	1	1				
東京学芸	1	7	11	石川県立	1	1		大妻女子	4	2	1	東京電機	4	3	5			
東京工業	2	2	1	福井県立		2	1	桜美林	2	3		東京都市	3	3				
東京農工		2	1	都留文科	1	2	2	学習院	3	5	1	東京農業	6	3	4			
一橋		1		山梨県立		1		北里	9	18	7	東京薬科	5	6	2			
横浜国立	5	6	7	長野県看護	2		1	共立女子		3	2	東京理科	20	28	31			
長岡技術科学	1			岐阜薬科		1		杏林	5	5	6	東邦	3	4	5			
上越教育	4	1	1	岐阜県立看護	1			国立音楽		3		東洋	8	17	7			
新潟	13	6	7	静岡県立		1		慶應義塾	3	8	12	日本	16	21	19			
富山	8	12	4	静岡文化芸術	1			工学院	3	1	2	日本医科		1				
金沢	9	9	10	愛知県立			1	國學院	8	3	3	日本歯科	1		2			
福井		1	1	名古屋市立			1	国際基督教	2		2	日本社会事業	3	3				
山梨	2	4	3	滋賀県立			1	駒澤	9	6	8	日本獣医生命科学		2				
信州	42	48	48	京都府立		2		実践女子	5	3	2	日本女子	6	3	3			
静岡	2	8	4	大阪府立		1		芝浦工業	14	16	16	日本女子体育	1	1				
浜松医科		1		大阪市立	1			順天堂	3	1	3	文化女子			1			
名古屋	2	1	5	神戸市外国語	1			上智	6	2	9	法政	28	26	24			
名古屋工業	1			奈良県立		2		昭和	1	1	3	星薬科		2				
三重	1			奈良県立医科		1		昭和女子	1	3		武蔵		1				
滋賀			1	公立大学計	36	39	43	昭和薬科	2	2	1	武蔵野	3	9				
京都	2	2	2					女子美術		1	1	武蔵野音楽		2	1			
京都工芸繊維	1							成蹊	11	5	7	武蔵野美術	13		2			
大阪	2	2	3					成城	7	2	8	明治	24	28	35			
								専修	9	17	15	明治学院	17	17	17			
															私立大学計	517	518	531

# 上田高校 NOW

**1年生**

## 男子177人、女子146人入学

### 新カリキュラムで授業開始



入学式後のホームルーム

古城の門を目指し、入学しました。今年度の入学生は新教育課程完全実施の生徒です。具体的には、1年次において理科で物理基礎を履修するなど、新しいカリキュラムで授業が行なわれています。また、全学年において、昨年度までの65分授業から55分授業に変わり、1日6コマの授業があります。

このような新たな動きのある1学年の学年指導方針は、三つの習慣（生活習慣・学習習慣・考える習慣）の確立を目指す、授業に集中できる学習環境を整える、2年次進級時点においてクラス替えを行うの3点です。

地道に当たり前のことが当たり前に行えるように、あいさつの励行、清掃などにも手を抜かず、一步一步着実に指導していきたいと考えています。そして、本校の使命である大学進学においても実績を示すことができるように、進路指導体制を確立します。1学年の担任団8人は、進学校での経験がある教師も多く、ベテランから新進気鋭までの多彩な人材です。

昨年より早く古城の門周辺の桜が開花した4月4日、入学式が行なわれ、323人（男子177人、女子146人）が入学しました。北は長野市から南は南佐久郡までの中学校出身者を中心に42中学校から入学しています。生徒の通学圏を見ますと、電車利用者では、しのの鉄道、JR小海線沿線を中心に通学時間約1時間以内の生徒が大半を占めます。広範囲から本校の象徴であ

1学年主任 沓掛哲生

**2年生**

## 「自主他尊」を目標 笑顔と感謝を



松代の象山地下壕を見学する2年生

新年度を迎え、9クラス361人の大所帯である2年生が、クラスの枠を越えたコース別の授業形態に合わせて、明るいあいさつとともに大移動します。

2年生では「自主他尊113期①笑顔であいさつ②感謝の心③想いを声に」を学年目標に掲げています。「他尊」という言葉は職員が勝手に作り出した言葉で辞書にもありませんが、その言葉が独り立ちできて、「私は、周りの人を尊びながら、自ら主体的に行動する、そう『自主他尊』な毎日を送っています」などと当たり前に

話せるようになればいいと思います。

具体的には「笑顔であいさつ」することで前向きな自己を表し、他者に気持ちを伝える一方、他者を受け入れる契機をつくり、また、何事にも「感謝の心」を持って当たり、素直な心で教えを受けたり、不明な点を確認できる姿勢を確立したいと思います。

そして、一人一人が目的意識を持ち、何事にも積極的に取り組み、「想いを声に」して仲間を尊重する集団に成長していくことを願っています。

5月には松代の象山地下壕の見学や、長野市在住で沖縄戦の「語り部」である親里千津子さんの講演会があり、10月の修学旅行に向けた事前学習を重ねました。

2年生の後半からは班活動や生徒会活動でも本校の核を担うことになりませんが、修学旅行を通じ、変えることができる、変えられない過去の叫びを受けとめ、変えられる未来に本気で取り組むエネルギーを充填し、至剛の誇りを持って百難に試みたいと思います。

2学年主任 加藤尚也





## 3年生

## 自ら考え行動できる力を

## 松尾祭後は受験モードに

112期生は、322人にて新たな年度をスタートしました。責任ある学生として、今やっていることを全力で最後までやりきろうと学年集会で再確認した通り、班活動では全国大会出場や技術の向上などを目指し日々の練習にいそしみ、生徒会活動では委員会活動や松尾祭の準備に奔走している姿に、なお一層のたくましさで成長を感じております。

4月12日のLHRでは、上田城跡公園へ花見に出かけました。例年より早い開花でしたが、肌寒い空の下、生徒たちは最後の花見になる感慨があるせ



上田城跡公園で花見をする3年生

いか、いつもより名残惜しそうな様子で時間を過ごしていました。恒例になった団子を味わいながら。

今年度は進路目標の実現に向けてまい進の時を迎えました。112期生の目標である「自ら考え行動できる」力を、一人一人が自分の進路と向き合う過程で、着実に養ってほしいと考えます。自分を冷静に見て、抱えている課題の発見や、その課題の解決策を自らが探し、解決を図ることで自己改善を推し進めることができればと考えています。

全体が受験モードに入るのは、松尾祭や各種大会が終了してのことになるかもしれませんが、早朝や放課後に教室や学習室を利用して学習する姿を見かけるようになってきたことも事実です。

生徒の志望を進路係や担任団としてしっかりと把握して、集団としてチームとして生徒の指導に当たるところを考え、情報の共有化を図るとともに支援体制を作ることができればと考えています。来春322人が晴れやかな気持ちで古城の門を出ることができると信じています。

3学年主任 丸山省三

## 「国際問題研究同好会」発足

## 紛争や飢餓問題などを話し合う



難民高等弁務官事務所（UNHCR）の職員として紛争地域を取材した経験を、現地の様子を交えて熱く話す迫力に圧倒されました。そして、かねてからくすぶっていた「国際貢献をしたい！」という漠然とした気持ちに火が付き、同好会を立ち上げることにになりました。

こんにちは。私たちは国際問題研究同好会といえます。今年の1月に発足したばかりですが、現在2年生4人、3年生5人の計9人が顧問の坂口先生、マディリン先生とともに精力的に活動しています。

私たちの主な活動は国際問題の調査とその解決策の捻出です。月ごとに紛争や飢餓といった国際問題のテーマを決め、毎週金曜日に班員が集まって問題点を話し合います。そして最後

は高校生なりに解決策を出すとともに、これらの活動をホームページで発信しています。より多くの人に国際問題を身近にとらえてほしいと考えています。また地域に根差した活動もしていこうということで、上田市多文化共生推進委員会（AMU）と協力し、上田市の国際交流の企画・運営のお手伝いもしています。夏の松尾祭では募金活動の一環としてチャリティー・バザーを企画しています。

高校生には資金援助や物資の調達といった直接的な援助をすることはできません。しかし、私たちの活動を知ってもらうことで、支援の輪を広げていけると確信しています。

私たちの活動に賛同してくださる方、何か情報を提供してくださる方がいらっしやいましたら、ご連絡ください。

3年 丸山修平

同好会発足のきっかけとなったのは、現在ジャーナリストとして活躍されている根本かおるさんの講演会を聞きに行った時のことです。国連

上田高校 0268-22-5939（進路指導室 顧問 坂口俊夫先生）  
ホームページは <http://www.facebook.com/pages/国際問題研究同好会>  
International-Issues ? Investigation/291533360974237

## (17ページからの続き)

中澤啓司 2013	本田祥治 2015	60期	山崎裕二 2013	片山登喜男 2012	北住不二男 2016	島田彰男 2013	神宮 進 2013
西尾紀一郎 2019	三井恵雄 2014	青柳偕行 2015	山本哲之 2019	川上千秋 2014	木村公平 2016	清水敬久 2013	関森寿一 2013
野田晃弘 2014	宮川克彦 2020	池田 清 2014	渡辺俊彦 2012	木内和直 2014	小林正則 2016	清水安雄 2013	高見沢文雄 2012
箱山 雅 2023	宮下秀久 2014	井上 茂 2013	渡辺達三 2016	北村克昭 2014	小林悠一 2019	清水計枝 2013	滝沢克俊 2014
畑 敷 2017	宮下厚樹 2016	今井勇雄 2016	61期	栗山正雄 2015	小林諒一 2014	清水淳郎 2012	瀧沢政視 2014
馬場健一 2013	宮島武源 2012	岩下征二 2015	新井袈裟光 2013	小出勝利 2016	佐伯謹吾 2016	春原和民 2013	田口金子 2021
保科政男 2014	宮原清明 2015	大池高保 2012	有坂猛三 2013	甲田充彦 2014	滝沢清文 2020	関川 哲 2013	武澤美佐子 2015
堀 英毅 2015	宮原安春 2015	大草 進 2013	飯野栖子 2012	児玉一江 2013	関田正幸 2013	高梨芳男 2016	田尻英敏 2013
堀内 修 2017	宮本忠昭 2016	大橋邦夫 2013	池田 稔 2016	小沼照彦 2012	高寺 学 2013	滝澤明憲 2016	田中由紀子 2012
本田 健 2013	百瀬和紀 2018	尾上朝子 2013	市川五朗 2016	小林美智子 2014	滝沢鐵夫 2015	竹中 司 2013	田中 昇 2013
松木 功 2022	森 邦夫 2016	風間文彦 2016	市川武伸 2013	小林 仁 2015	武井長久 2015	田中耕一 2015	田村一平 2013
宮坂幸勝 2015	矢嶋瑞夫 2015	北原英孝 2022	井出孝光 2013	小林直樹 2015	竹内伍郎 2014	辻 佐知子 2017	田村栄治 2013
宮下廣勝 2015	山岸宜公 2012	北村友和 2015	井上 剛 2015	小林圭一 2013	多田圭吾 2014	手島万明 2012	塚田道明 2013
森田紀武 2012	山邊光一 2014	沓掛行徳 2015	内山澄孝 2013	小山平六 2014	田中将揮 2014	直井隆徳 2013	土屋富志夫 2014
柳沢 孝 2016	吉池正樹 2013	久保柳哉 2014	大草猛生 2017	近藤晃理 2035	田中 稔 2017	永井信介 2015	仲澤 正 2014
山浦 武 2015	依田康徳 2015	黒澤博身 2014	大沢裕吉 2013	斎藤実敏 2014	田中 正 2013	中西載慶 2018	中曽根隆義 2016
山崎逸雄 2017	渡辺武彦 2022	小関夏子 2015	大澤義隆 2017	酒井伸二郎 2013	田村新後 2012	野村 一 2016	中村宣夫 2013
横沢武久 2014	59期	児玉八十三 2016	大塚喜久栄 2012	坂本喜弘 2014	角田玲子 2016	樋村明久 2012	中山正光 2012
渡辺孝幸 2014	櫻場賢司 2015	小林公幸 2012	荻原隆治 2019	佐藤澄江 2015	中沢秀夫 2017	平林正明 2016	成澤文和 2012
渡辺静雄 2015	阿部真之亮 2015	小林秀芳 2013	尾和正暉 2029	堀内睦夫 2013	中嶋 誠 2012	藤巻禮子 2016	西澤省悟 2016
58期	荒井理夫 2012	小松有也 2023	加賀美徳行 2016	堀入功三 2013	成澤三雄 2029	松高賢一 2013	西村賢治 2012
青木 淳 2014	有賀勝雄 2017	小宮山 毅 2017	笠井徳爾 2016	清水輝夫 2016	西沢文昭 2014	宮坂信之 2016	馬場和幸 2013
赤池三男 2018	池内正直 2014	小山比呂志 2012	岸井進二 2013	正村真治 2014	西澤信幸 2015	宮坂真実 2014	林 長人 2013
秋葉義廣 2014	石崎吉宏 2014	塩川英世 2012	岸田 勇 2013	白井宏和 2013	橋詰 徹 2016	宮澤康元 2014	原田義則 2015
荒井公雄 2012	石塚洋一 2012	清水敏弘 2014	沓掛 忠 2013	鈴木綾子 2017	林 壮治 2015	宮地研二 2012	半田俊治 2012
井沢 敬 2019	井出政義 2014	清水幸雄 2015	久保田敬雄 2012	関 祥行 2016	平林善夫 2014	宮下明子 2012	深町美由 2015
磯部由紀子 2012	稲垣正雄 2015	下里 剛 2013	栗谷川 洋 2016	高梨奉男 2015	深沢直行 2014	村居次雄 2015	深野野良治 2013
伊東啓治 2018	内久根克彦 2014	白井 透 2015	小林宣光 2014	高松郁夫 2013	藤川 昇 2015	矢ヶ崎 智 2012	牧野泰晴 2012
伊東紀男 2012	大日方勝利 2024	鈴木光人 2013	小山忠顕 2014	滝沢健三 2012	保坂証司 2013	柳沢信義 2013	牧野信明 2013
伊藤文明 2014	尾崎晴夫 2014	関 一嘉 2014	小山 満 2014	滝澤 淳 2012	保屋野美智子 2022	柳沢篤俊 2015	牧野 泉 2013
大井秀三郎 2013	柿崎晴夫 2012	袖山 脩 2014	佐々木 豊 2013	瀧澤 晃 2012	堀内敏文 2014	柳田 稔 2017	丸山敏明 2014
大島仁士 2012	掛川勝司 2015	鷹野芳機 2015	佐藤守正 2013	田口象二郎 2014	松山 久 2013	敷原和男 2013	丸山道隆 2016
大日向寛敏 2012	木下嶺夫 2014	滝澤章次 2013	関 勝男 2013	田島善光 2018	水野 隆 2013	山浦ひろみ 2014	丸山隆平 2012
片岡春雄 2017	小林芳友 2014	竹内善尉 2013	關 勝 2012	土屋和猛 2014	宮入従誠 2012	山崎一郎 2016	丸山暢久 2016
金井 久 2013	小林賢一 2012	竹倉征詞 2015	高橋宗雄 2012	遠山 暁 2016	宮島正紀 2014	山本淳一 2013	緑川政志 2012
金子親頌 2014	小林朋晃 2013	田中誠一 2012	滝澤 進 2021	永井正夫 2014	矢島正晴 2013	吉村和夫 2012	宮川恵三 2017
鎌原昭治 2015	小林義典 2019	田中良樹 2012	田沢 洋 2014	中澤裕治 2016	山浦 衛 2014	65期	宮崎光明 2012
北野啓司 2014	坂口茂夫 2012	田中 誠 2014	玉木純雄 2017	中島正博 2015	山浦善樹 2012	赤尾晴夫 2012	宮沢憲一 2012
北村尚巳 2012	櫻井資悦 2013	田中 節 2016	成沢文計 2013	中曽根弓夫 2015	山浦成子 2013	浅倉英樹 2013	宮原 豊 2019
久保田達夫 2018	重原正治 2015	田中武夫 2015	西澤正捷 2017	中村房子 2016	山極真咲 2013	池田恵一 2016	山川幸男 2013
倉島今朝徳 2021	清水 和 2014	田中一穂 2015	野口文武 2014	村中眞一 2014	山本寿美子 2014	伊藤恭一 2013	森 則雄 2013
小池 晃 2016	清水侯博 2013	田中俊郎 2020	羽毛田仗一 2017	深町 茂 2012	若林春樹 2013	岩崎和雄 2014	柳沢賢次 2014
神津 進 2012	清水紀男 2012	塚田 晃 2015	橋詰研一 2015	牧野紀明 2023	若林英也 2012	岩崎ひとみ 2014	柳沢光美 2012
小島佳雄 2013	関 和明 2014	出嶋紀一郎 2014	林 勝秋 2012	松井由美 2016	渡辺節男 2012	上原 昇 2013	山浦信幸 2012
後藤史郎 2013	関口勝子 2012	戸塚武雄 2012	半田利雄 2012	松山 武 2017	渡辺常男 2016	内堀 信 2013	山浦敬夫 2012
小林和民 2012	関根克郎 2013	中島恭一 2012	平林秀明 2012	真山隆夫 2017	64期	内山英樹 2013	山浦陽士 2013
小林慶三 2013	高野寛之 2012	中島 亨 2015	星山輝男 2013	宮坂和夫 2012	浅井康彦 2016	宇野直幸 2016	若柳直人 2012
小山 泰 2016	田村 功 2013	中島敏男 2014	細萱英久 2014	宮坂信章 2014	荒井裕司 2013	漆原弘子 2013	66期
小山捷二 2012	千野裕明 2013	西沢國隆 2014	堀内寿美 2024	宮崎信二 2019	有賀 猛 2013	大野正広 2013	浅野俊二 2020
桜井兼三 2015	土屋勝典 2013	沼形泰枝 2013	町田 章 2015	村上国夫 2012	石井則男 2013	岡田 修 2013	荒井秀人 2013
桜井成樹 2012	常盤秀夫 2014	羽毛田 信 2015	松尾英昭 2015	村川誠子 2019	一條光枝 2015	荻久保一男 2014	池田頼雄 2015
品川勇一 2017	奈良本圭司 2012	橋詰武敏 2014	三井文人 2013	室賀太郎 2013	一場美智子 2013	折井正博 2015	石井千里 2012
清水博一 2012	西沢正浩 2013	久田英保 2013	宮坂 清 2014	宮崎健児 2014	奥村恭子 2012	柿崎良男 2013	石井茂夫 2012
城下 尚 2014	萩原清人 2016	平林 久 2014	宮沢達士 2012	柳沢昌俊 2016	小野沢常裕 2013	菊島範一 2014	今井郷子 2013
関 徹 2012	長谷川久二 2018	福嶋 宣 2019	宮島英紀 2030	柳澤敏雄 2019	小野博見 2012	菊地暁子 2017	大石雄司 2016
高橋福幸 2013	羽田幸善 2017	古川 敦 2015	麦島和子 2015	依田欣五郎 2017	掛川修身 2016	沓掛文夫 2014	大久保健仁 2012
滝沢信夫 2015	藤原秀臣 2014	前田尚武 2015	望月 信 2017	63期	片桐昭夫 2015	栗林みよ子 2012	大沢忠夫 2012
滝澤一彦 2014	本郷達郎 2017	増田久人 2012	柳原 穰 2022	青木郁夫 2012	片桐和夫 2014	宇田幹夫 2012	鬼久保潤一 2013
手塚洋兵 2012	町田克二 2017	松井石根 2017	山浦直次郎 2016	飯島俊文 2014	金井栄治 2012	小島幸一 2014	北沢 博 2012
寺島知恵子 2018	松井亮一 2014	松木 強 2014	吉井 崇 2012	飯島正文 2015	河合 廣 2012	小林国雄 2013	北澤英男 2017
寺島紘士 2018	水出清仁 2014	松林純夫 2016	由澤善男 2017	塚塚一雄 2013	河上公洋 2014	小宮山 豊 2013	北島良男 2016
中沢則夫 2012	宮島健治 2014	丸山久勝 2014	62期	市村武次 2014	北川原 智 2013	小宮山雅子 2012	黒坂正文 2012
中島秀忠 2017	森 嶺夫 2016	武藤義勝 2013	青柳健次 2018	大井俊彦 2012	北原巖男 2016	小山佳朗 2014	小林周一 2018
中島勇司 2012	柳沢建夫 2014	森田英明 2013	秋田 勇 2017	小田中時幸 2012	熊坂一成 2015	櫻田喜貢徳 2014	小林芳樹 2016
中村国武 2015	柳沢洋司 2016	両角 聡 2014	浅井保雄 2013	河西郁男 2016	小林照幸 2012	佐藤徹郎 2014	小山 茂 2014
西澤益男 2016	柳澤喜明 2016	矢嶋邦彦 2013	有賀幾夫 2014	金沢嘉昌 2014	小林千修 2015	真山 亨 2014	笹澤和平 2014
波田野 浩 2013	山口元彦 2012	安間 真 2019	生田豊重 2016	上条和祥 2012	小松正佳 2012	澤井繁男 2021	塩崎良次 2012
林 嘉市 2016	山崎勝二 2012	柳沢 襄 2013	若井重一 2022	神林 森 2013	小宮山 孝 2013	澤崎健一 2012	清水正憲 2016
星野和俊 2013	山本政道 2014	山岸憲雄 2012	小川朝行 2013	川村恭司 2012	小川信彌 2016	塩川明男 2014	清水 理 2013
堀内 昭 2014	山岸文明 2015	山岸文明 2015	片山隆行 2017	北澤啓雄 2014	塩川伸明 2018	清水俊文 2014	清水通男 2021





# 年会費納入者一覧 (2013年3月末現在)

- ▶年会費納入にご協力いただき、ありがとうございます。一覧は2012年度以降の年会費を納入した方(1,380人)です。
- ▶名前の後の数字は、その年度分まで納入したことを示しています。(例:2014 = 2014年度分まで納入済み)
- ▶会報に同封の年会費の直近納入日、納入期限をご参照ください。80歳以上の方は年会費免除です。
- ▶過年度分未納の方は、さかのぼって納入する必要はありません。納めていただいた時点からカウントいたします。

お問い合わせ先：事務局（幹事長）丸山暢久まで TEL/FAX 03-3314-7856

32期 水野利男 2012	堀内道夫 2012 山極喜郎 2014	堀内健二 2015 町田洋一 2012	宮川 司 2014 宮澤正躬 2013	大塚昌宏 2015 尾崎俊朗 2012	吳 公一郎 2017 神津勝重 2013	井上 馨 2012 上原 尚 2012	立岩 環 2016 田辺順一 2015
35期 石井 暢 2015 滝澤 正 2016	49期 青木喜久彌 2012 芦田 純 2012	間庭秀人 2014 水野哲雄 2015 翠川 勲 2012	村田 寛 2017 母袋博一 2013 両角克己 2012	掛川多美雄 2012 掛川弥永 2012 懸川文夫 2012	小塚一雄 2015 小菅健司 2013 後藤人三 2012	荻原光夫 2016 箕 正博 2012 片岡恒夫 2014	田村 功 2016 鳥居次生 2012 長崎哲夫 2014
37期 清水志郎 2015	飯島弘行 2014 石塚民雄 2012	宮原省三 2022 宮本嘉興 2013	八木浩輔 2013 柳沢 純 2019	柏村孝行 2021 川村作子 2014	小林勝利 2023 小林干城 2013	川上博美 2012 木村和幸 2016	中村 勉 2015 成田邦夫 2015
38期 由井虎史 2025	上野貞夫 2012 榎本秀雄 2020	齋 滋 2012 守屋定重 2013	山田直衛 2014 横島義之 2013	小泉勝夫 2014 小出 武 2012	齊藤智巳 2012 櫻井 敬 2012	沓掛勝利 2015 倉見英一 2013	新沼惇雄 2014 西沢興宣 2017
40期 森山博司 2013	大石和夫 2012 岡田暉夫 2013	柳沢洋一 2013 柳澤正人 2014	吉沢深二 2013 六川二郎 2012	小林忠夫 2016 小林乾泰 2013	滋野三樹 2014 篠原亢司 2013	黒岩 了 2015 小宮山忠彦 2014	羽島昭一 2012 濱村邦夫 2012
41期 宮下俊夫 2014	荻原 賢 2015 小澤泰衛 2015	山崎和美 2013 山田秀昭 2013	六川博輔 2016	坂口茂廣 2014 櫻井功輝 2012	関 正勝 2014 滝沢 正 2014	小山治卓 2012 坂口宏明 2013	平野武明 2012 藤沢行雄 2012
42期 岩下 實 2015 栗田裕夫 2018 高橋祇市 2014	小野 実 2012 風間 充 2012	山辺孔一 2014 山辺文雄 2014	青木 功 2035 赤池孝之 2013	塩野入 剛 2013 下崎和彦 2014	滝沢義信 2017 滝澤睦夫 2015	坂口守夫 2015 清水 勇 2019	松瀬勝雄 2012 三井宣夫 2016
43期 手塚慶次郎 2014	久保利夫 2016 小林喜六 2014	吉村洋一 2019 渡辺洋一 2024	飯塚和男 2016 池田松子 2014	杉浦醇一 2014 須田武久 2012	竹内 節 2015 竹重節雄 2013	清水好昭 2013 杉原積雄 2012	宮坂 卓 2012 村山 剛 2013
44-5期 久保田昭寿 2012 甲田悌三 2013	小林齊之介 2012 銭澤末治 2015	51期 青島昭久 2013 浅野井 哲 2012	生駒利行 2013 石合正和 2014	芹沢袈裟三 2013 高木快雄 2016	田中嘉親 2030 田村 朗 2017	関 五郎 2012 滝沢 傳 2013	柳沢安信 2013 柳沢省三 2014
44-4期 市川 渡 2013 竹内秀彦 2023	滝澤茂夫 2013 田中達夫 2012	荒井一男 2013 有賀秀雄 2017	石巻伸夫 2014 稲垣正武 2013	武重賢治 2015 塚田 靖 2016	千村一平 2012 土屋勝俊 2012	滝沢克彦 2017 滝沢哲三 2013	山極卓也 2015 横島敏雄 2014
45期 森 茂 2016	田村和男 2015 鶴見慎一郎 2013	飯塚 壽 2013 池田義雄 2018	上原佳和 2012 荻原静寿 2014	寺田明彦 2014 寺西 孝 2014	土屋晃一 2012 土屋重基 2013	塚田征司 2014 塚田忠夫 2013	横島庄治 2015 依田幸雄 2012
46期 有賀 治 2014 神林常規 2018 清水卷郎 2012 宮沢 寿 2022	堀内寅次 2016 前田芳造 2013	井出英三郎 2014 上原隆雄 2015	掛川十次郎 2015 掛川正司 2016	中島 均 2012 服部聡一郎 2040	中島隆之 2013 中村一彦 2012	土屋 務 2013 鶴見貞夫 2017	若林克壽 2015 渡辺善国 2012
47期 井出周利 2012 片山治夫 2014 笹井 博 2020 佐藤 喬 2037 佐藤一郎 2014 田守正雄 2019 土屋 博 2020 西村 勉 2012 花村義男 2018 牧内 操 2014 丸山栄一 2020 三浦嘉治 2018 水野 純 2013	牧内泰道 2018 町田健一 2012 松岡秀夫 2013 松本初男 2020 翠川 輝 2012 宮坂 博 2019 柳沢敏郎 2013	上原昂 2013 白田 稔 2012 内久根孝一 2015 太田幸男 2019 小胎治雄 2012 掛川國雄 2015 鎌野秀嗣 2014 蒲生卓磨 2014 倉沢直哉 2019 黒川嘉郎 2014 小林貫一 2012 佐藤信博 2013 清水 勲 2012 清水 順 2012 清水英明 2014 滝澤英彦 2022 金井忠雄 2033 土屋 章 2015 徳永慈宏 2012 中澤良行 2015 中島通明 2014 中島 宏 2022 中曽根 聡 2013 中山隆雄 2013 成澤誠司 2021 長谷川孝一 2013 早川正範 2014 保坂利勝 2013 堀内弘栄 2013 堀内照雄 2017 丸山瑛一 2016 丸山 弘 2015	川村 努 2013 古平伸吾 2014 小林俊憲 2013 小林武彦 2013 小林孝典 2024 小山堯志 2015 柴田正人 2015 新保知右喜 2013 須藤尚彦 2015 関 正利 2014 高松健治 2014 中村茂之 2013 橋爪今朝男 2013 藤井清彦 2016 藤村 伸 2013 古川 一 2026 松崎義一 2013 水出康雄 2016 宮島廣人 2015 森 浩一 2013 矢島寛文 2015 柳沢 忠 2015 山口直枝 2013	高木快雄 2016 武重賢治 2015 塚田 靖 2016 寺田明彦 2014 寺西 孝 2014 中島 均 2012 服部聡一郎 2040 半田義昭 2015 半田喜章 2012 藤井真澄 2012 藤森善也 2012 山邊一磨 2014 堀内忠久 2022 堀内正智 2012 増田隅雄 2017 村山憲太 2015 柳澤浩二 2013 柳沢 博 2012 山崎達夫 2016 山本一夫 2013 山本農夫彦 2015 横田武夫 2013 若林清和 2012 渡辺百枝 2016	田中嘉親 2030 田村 朗 2017 千村一平 2012 土屋勝俊 2012 土屋晃一 2012 土屋重基 2013 寺島重暉 2015 中島隆之 2013 中村一彦 2012 中村忠勝 2013 成田崇宏 2012 橋田ちせ 2014 花房伸吉 2014 馬場武彦 2014 馬場雄二 2014 深町勝男 2012 福田斎一 2017 藤村延虎 2014 古見喜八郎 2013 堀内木意 2017 前田喜美子 2017 松井平三 2023 丸山俊二 2014 宮入裕夫 2016 宮沢壮介 2012 宮本昌典 2013 望月源治 2014 八木繁実 2015 柳沢伸勇 2012 柳澤 明 2012 柳澤嘉計 2014 山浦輝信 2014 山崎茂幸 2014 山本大吉郎 2013 山本正秀 2012	関 五郎 2012 滝沢 傳 2013 滝沢克彦 2017 滝沢哲三 2013 田玉尚武 2013 塚田征司 2014 塚田忠夫 2013 土屋 務 2013 鶴見貞夫 2017 遠山武彦 2013 川川晃夫 2015 長峯道明 2014 波田野 彰 2013 間島 巖 2013 松尾 裕 2014 宮入健二郎 2013 宮島光男 2017 毛利義範 2012 柳沢郁政 2013 和田 守 2021	青木周二 2013 有井 毅 2015 池田教範 2017 池田盛司 2017 伊藤紘二 2017 宇賀神一雄 2014 白田茂二 2016 榎本金二 2015 大谷光弘 2013 皆瀬 淳 2012 加賀美欣二郎 2014 金澤昭義 2013 神林英男 2015 久保新一 2014 倉島俊二 2013 桑原恒雄 2013 小島士郎 2012 小島吉男 2013 近藤郁雄 2018 近藤正輝 2013 佐藤清治 2012 清水康弘 2013 白倉憲二 2015 鈴木芳枝 2015 高木佳年 2016 滝澤文雄 2012 武井和雄 2015 竹内 昭 2015 田沢雄二郎 2017 田村義昭 2020 土屋信雄 2014 戸塚英雄 2013
48期 相田俊一 2012 浦田光雄 2012 大平 暁 2013 柿崎真吾 2013 掛川周男 2014 小林富士雄 2015 小林芳彦 2013 坂梨 港 2014 高柳英治 2012 土屋侃司 2014 中村哲治 2012	久保田 滋 2014 児玉忠雄 2012 小山邦介 2013 小山洋之介 2017 滝沢主計 2012 竹内啓爾 2026 武重秀雄 2013 塚田 満 2017 新堀英行 2013 西野 明 2014 花岡 巖 2013 馬場進吉 2018	52期 青木 功 2035 赤池孝之 2013 飯塚和男 2016 池田松子 2014 生駒利行 2013 石合正和 2014 石巻伸夫 2014 稲垣正武 2013 上原佳和 2012 荻原静寿 2014 掛川十次郎 2015 掛川正司 2016 川村 努 2013 古平伸吾 2014 小林俊憲 2013 小林武彦 2013 小林孝典 2024 小山堯志 2015 柴田正人 2015 新保知右喜 2013 須藤尚彦 2015 関 正利 2014 高松健治 2014 中村茂之 2013 橋爪今朝男 2013 藤井清彦 2016 藤村 伸 2013 古川 一 2026 松崎義一 2013 水出康雄 2016 宮島廣人 2015 森 浩一 2013 矢島寛文 2015 柳沢 忠 2015 山口直枝 2013	53期 阿久津義雄 2016 浅野井 恭 2019 飯島秀也 2014 井澤 保 2012 井上真人 2013 岩崎 涉 2014 岩田 久 2014 大塚教夫 2013	54期 大矢憲明 2015 荻原統夫 2013 大日方 真 2012 河西秀夫 2014 久昌貴代江 2012 沓掛文彰 2012 倉島 彰 2013 黒岩千鶴子 2018 黒川次郎 2016	55期 青木幹男 2014 秋葉光廣 2014 秋山弘志 2013 荒井恒雄 2014 飯島慶三郎 2014	56期 赤尾信吉 2017 飯高盛龍 2013 上原清治 2015 内海章緒 2024 大塚明彦 2016 岡田建治 2014 河西邦彦 2015 笠原征夫 2013 風間英信 2013 勝野裕夫 2014 神津 進 2018 甲田洋二 2013 小平節夫 2019 小林英郷 2016 近藤征司 2012 笹澤政道 2020 柴田義人 2014 関山久 2017 瀬下正利 2013 滝沢 健 2017	57期 青木周二 2013 有井 毅 2015 池田教範 2017 池田盛司 2017 伊藤紘二 2017 宇賀神一雄 2014 白田茂二 2016 榎本金二 2015 大谷光弘 2013 皆瀬 淳 2012 加賀美欣二郎 2014 金澤昭義 2013 神林英男 2015 久保新一 2014 倉島俊二 2013 桑原恒雄 2013 小島士郎 2012 小島吉男 2013 近藤郁雄 2018 近藤正輝 2013 佐藤清治 2012 清水康弘 2013 白倉憲二 2015 鈴木芳枝 2015 高木佳年 2016 滝澤文雄 2012 武井和雄 2015 竹内 昭 2015 田沢雄二郎 2017 田村義昭 2020 土屋信雄 2014 戸塚英雄 2013



(16 ページからの続き)

Main table listing names and years from 2012 to 2017, organized in columns and rows with various groupings.

寄付者 / 寄付グループ

(2012年10月1日~2013年3月31日)

運営基金拠出者

Table of donors and amounts, columns include 期 (Period), 氏名 (Name), and 金額 (Amount).

Table of fund contributors and amounts, columns include 期 (Period), 氏名 (Name), and 金額 (Amount).





# 2012年度会務報告案

(2012年4月1日～13年3月31日)

## ▼第51回総会・懇親会

2012年7月1日に如水会館で開催し、294人が参加。宮原みやはら氏(50期)による講演「ネパール半世紀の変遷」と、荻原松美氏(85期)、窪田健志氏(99期)、荻原氏夫人の西田紀子さんによる演奏会が行われた。会費は6000円を維持。女性と若手会員の増加が特徴的だった。

## ▼アクションプラン2012の進捗

情報提供の推進(ITの活用)、若手会員層の取り込み、学生会員の社会デビュー支援、会員交流の推進、女性会員交流の推進の5プランについて、各委員会を推進母体に具体的な活動を進めた。

## ▼会報

第84号を6月に、第85号を12月25日に発行した。

## ▼新年会

2013年1月17日に日本教育会館で開催し、93人が参加。上田染谷丘高校出身で欧米や日本で活躍するバイオリニストの中澤きみ子さんの名演奏を堪能した。

## ▼年会費納入状況

結果的には予算を25万円(9.7%)上回り、前年比101.5%と堅調だった。

## ▼寄付金と広告収入

広告収入は予算に対し2万円減と、厳しい環境の中で予算比、前年比ともに98%で健闘した。寄付金は予算に対し13万円減(81%)、対前年比90%と年々厳しさを増している。年会費納入が堅実な50期台が会費免除期に入ると、さらに財政に悪影響を及ぼす。充実した会報を継続するためにも、特に寄付での支援にご理解いただきたい。

## ▼その他

母校の社会講座に講師を派遣し、春と秋にゴルフコンペを実施。本部・各支部総会などに出席した。

## 2013年度会務計画案

(2013年4月1日～14年3月31日)

### ▼第52回総会・懇親会

2013年6月30日(日)に如水会館で開催。実行委員担当最年長期の66期が中心になって企画運営。

### ▼アクションプランの推進

推進委員会を中心に今年度の計画を実施に移し、今後の同窓会活動の基幹を目指す。

### ▼会報

第86号を6月初旬に総会直前号として発行、本年も24ページ建ての特大号とする。第87号を正月号として12月末に発行する。

### ▼ゴルフコンペ

本年も春と秋の年2回実施する。

### ▼母校・本部などとの交流

母校社会講座への講師派遣、入学式・卒業式への出席。上田本部や他支部総会への出席。

### ▼他団体との交流

県高校同窓連には従来通り、総会などに関与していく。

## 2012年(平成24年)度決算報告案 (2012年4月1日～2013年3月31日)

収入の部				支出の部			
科目	予算	決算	差額	科目	予算	決算	差額
前期繰越金	2,798,216	2,798,216	0	大会費	1,600,000	1,688,855	88,855
大会会費収入	1,500,000	1,869,000	369,000	会報費	2,500,000	2,431,059	-68,941
会報広告料	1,000,000	980,000	-20,000	交通費	200,000	231,265	31,265
年会費収入	2,600,000	2,852,000	252,000	通信費	80,000	88,359	8,359
会議費収入	900,000	761,000	-139,000	会議費	1,050,000	867,875	-182,125
寄付金収入	700,000	566,710	-133,290	渉外費	320,000	374,113	54,113
雑収入	200,000	60,000	-140,000	印刷費	190,000	71,878	-118,122
受取利息収入	0	94	94	事務費	800,000	813,917	13,917
(小計)	6,900,000	7,088,804	188,804	雑費	60,000	172,872	112,872
運営基金利息繰入	0	0	0	テーマ推進費	100,000	354,909	254,909
合計	9,698,216	9,887,020	188,804	(小計)	6,900,000	7,095,102	195,102
				次期繰越金	2,798,216	2,791,918	-6,298
				合計	9,698,216	9,887,020	188,804

## 2013年(平成25年)度予算案 (2013年4月1日～2014年3月31日)

収入の部				支出の部			
科目	25年度予算	24年度決算	増減	科目	25年度予算	24年度決算	増減
前期繰越金	2,791,918	2,798,216	-6,298	大会費	1,700,000	1,688,855	11,145
大会会費収入	1,750,000	1,869,000	-119,000	会報費	2,300,000	2,431,059	-131,059
会報広告料	1,000,000	980,000	20,000	交通費	230,000	231,265	-1,265
年会費収入	2,700,000	2,852,000	-152,000	通信費	100,000	88,359	11,641
会議費収入	850,000	761,000	89,000	会議費	900,000	867,875	32,125
寄付金収入	750,000	566,710	183,290	渉外費	300,000	374,113	-74,113
雑収入	0	60,000	-60,000	印刷費	180,000	71,878	108,122
受取利息収入	0	94	-94	事務費	840,000	813,917	26,083
(小計)	7,050,000	7,088,804	-38,804	雑費	400,000	172,872	227,128
運営基金利息繰入	0	0	0	テーマ推進費	100,000	354,909	-254,909
合計	9,841,918	9,887,020	-45,102	(小計)	7,050,000	7,095,102	-45,102
				次期繰越金	2,791,918	2,791,918	0
				合計	9,841,918	9,887,020	-45,102

### 運営基金特別勘定 (2013.3.31現在)

科目	前期繰越	当期	期末残高
運営基金	10,440,000	40,000	10,480,000
同利息	2,549,574	3,611	2,553,185
利息一般会計繰入	-1,700,000	0	-1,700,000
合計	11,289,574	43,611	11,333,185

定期預金：みずほ銀行 兜町支店 (単位：円)  
 普通預金：三菱東京UFJ銀行 日本橋中央支店  
 郵便振替：麴町郵便局

### 一般会計・特別会計総括表 (2013.3.31現在)

科目	金額	科目	金額
現金	1,586,494	次期繰越金	2,791,918
郵便振替	2,658,283		
特別会計から一時流用	-1,409,248		
<運営基金用>			
定期預金	9,855,185	運営基金	11,333,185
普通預金	25,141		
一般会計へ一時流用	1,409,248		
合計	14,125,103	合計	14,125,103

はるかに緑の草原を揺らす 35 人の女性ビッグバンド  
**JAZZ ★ CANDY from 蓼科高校ジャズ倶楽部**

— NAGANO 門前ジャズストリート 2013 —

6/15 (土) 14:00 長野市善光寺中央通り DOiGO 広場

問い合わせ先 <http://www.jazz-candy.com/>

新たな教育システムの創造 **松実学園グループ**

初等部・中等部・高等部

現在の教育システムでは対応困難な児童生徒の為の学園

医科系大学特進コース・松実メディカル高等予備校

医学部進学・難関大学進学の為の特別コース

松実国際高等学園

世界のリーダーを育成する国際高等学校

(社) ISM 教育総合研究所

理事長・学園長 松井 石根 (60期)

まつみこうとうがくえん

**松実高等学園**

本校 埼玉県春日部市中央1-55-15  
<http://www.matsumi-gakuen.net>

証券アナリスト基礎講座

申込受付中

個人賛助会員

投資に興味がある方に最適な

学習しやすい初級レベル通信講座!

—コンパクトなテキスト(2分冊)による自学自習を補完する

演習問題も充実— 受講料: 15,000 円

お問い合わせ: 03-3666-1511 ([kiso@saa.or.jp](mailto:kiso@saa.or.jp))

会員の特典が多数あります!

証券アナリストジャーナルの毎月送付、会社説明会(無料)・  
講演会・セミナー(会員割引価格)の参加など。

年会費: 18,000 円以上(満 65 歳以上の方は、12,000 円)

お問い合わせ: 03-3666-1411 ([member@saa.or.jp](mailto:member@saa.or.jp))

**SAAJ**

公益社団法人 日本証券アナリスト協会 (59期 萩原清人)

東所沢の不動産仲介専門店



**株式会社 アルファー**

代表取締役 尾和正暉 (61期)

〒359-0023

埼玉県所沢市東所沢和田 2-3-1

TEL 04-2945-2220

FAX 04-2945-2225

アルファーでは家をお売りする前に  
安心をお売りしています。

JR 武蔵野線 東所沢駅 徒歩 3 分

E-mail [info@alftar2220.co.jp](mailto:info@alftar2220.co.jp)

HP <http://www.alftar2220.co.jp>

**アクト法律事務所**

〒107-0052

東京都港区赤坂 3 丁目 9 番 18 号

赤坂見附 KITAYAMA ビル 3 階

TEL: 03-5570-5671 (代表)

FAX: 03-5570-5674

【最寄りの交通機関】

地下鉄銀座線・丸ノ内線 赤坂見附駅下車徒歩 1 分

弁護士 (所長) 岩井 重一 (62期)

弁護士 安田 隆彦

弁護士 平澤 慎一

弁護士 波戸岡 光太

弁護士 黒澤 真志





# 会員短信

新年会への  
出欠はがきより

35期 中山順蔵

趣味として書道をやっております。個展を3回実施して次回を如何にせんか考慮中です。

40期 児玉安彦

40期の2カ月に1度の渋谷での集まりも、当初は10人前後でしたが、米寿を超え2〜3人しか集まらないので、今年で終了としました。寂しい限りですが、自然の力にはどうにもなりません。幹事として会の仕事は何もしないので心苦しく思っております。

42期 岩下 實

最近の会報内容は大変充実しております、毎回楽しく読ませていただいております。大正生まれのわれわれは、同期生も少なくなつて寂しい思いをしており、元氣を取り戻しております。

42期 栗田裕夫

外交、防衛、財務、何をとつても民主党は頼りなかったが、自民党でしばらく落ち着いた。国民も新しいものに溺<sup>おぼ</sup>れてはならない。

44-5期 手塚敬一

小生ここ35年間風邪を引いたことがありません。朝5時20分より2時間のウォーキング会、ラジオ体操と入浴後の冷水浴が予防対策か。今は独居中。

おおかたが我を超えゆく朝歩行 距離では負けじと雨でも励む

47期 三浦嘉治

会報盛り沢山、楽しく読ませていただきました。所得税の確定申告で「ふるさと納税制度」が制定されて5年ほど過ぎました。私は最初から利用しており、出生地では喜ばれています。この制度が縁で東京農大の学習活動の一つである「山村再生プロジェクト」と出会ひ、2012年は実家(長和町)に10回ほど伺ひ、プロジェクトに参加しました。

48期 堀内 惇

ご奉仕ありがとうございます。先般は中澤きみ子コンサートのチケットをお送りいただきました。当日の演奏を楽しみにしています。

49期 樋村晃一

私も傘寿を迎え、体中がグレイゾーンで足腰もそれなりに弱つてまいりましたが、米寿に向かつて頑張りたいと思っております。

51期 黒川嘉郎

寒の入りの1月5日、恒例の四神・淡青合同の初漕会に参加し、寒風の中、約1時間のローイングで今年のスタートを切り、今年も無事乗り切ることを

祈念した。

51期 保坂利勝

定年を過ぎてまさか4つの学び舎に通うとは夢にも思っていなかった。その4つ目がシニア大学大宮校だった。新制中学以来60年ぶりの男女共学で明るく学んでいます。

51期 八木浩輔

著書 Quark-Gluon Plasma : from Big Bang to Little Bang (CUPケンブリッジ大学プレス、2005年初版、2008年パーパバック版)の中国語版が、新しくCUPアジア局(シンガポール)から出版されます。文化面からの日中友好の一助にと願っております。

53期 小林乾泰

中澤きみ子さんの演奏を楽しみにしていたのに、またしてもヤボ用と重なり欠席となり残念です。中澤さんの演奏は1月27日の王子ホールのコンサートの曲目が好きな曲ばかりなので何とかして駆けつけたい。

53期 服部聡一郎

年甲斐もなく少し無茶をしたら足骨折。7週間の安静を言い渡されて外出不可。今回は残念ながら休ませていただきます。治療院の方は手抜きしながら続けないと常連の患者が困るのでどうにかやっています。急所は手抜きしません。1月9日、三浦富士などの半島周りや月居山、越前岳、上高地のスノートレッキングなど、すべてをキ

## 訃報

### 心よりお悔やみ申し上げます。

33期 土屋 利一 2012.9.24	44-4期 所 昭三 2012.10.22	56期 西島 幹夫 2013.1.10
33期 五十嵐八郎 2010	44-4期 峯村 昭三 2012.10.26	61期 宮尾 昌典 2012.12.30
34期 宮澤美智雄 2006	50期 渡辺 一雄 2011.6.12	62期 栗原 毅 2012.9.4
36期 小川 太郎 2012.6	53期 市川 真澄 2012.8	62期 江嶋 文之 2012.12.15
37期 風見 和泉 2010	53期 加々井悦朗 2012.6	65期 長谷川英人 2013.1.2
39期 菊地 博 2013.3.7	53期 飯島 房子 2013.4.1	66期 宮島 定実 2012.12.末
42期 片桐 勳 2012.9.9	54期 中村 至 2012.4.23	66期 中村 道男 2007
43期 小林 拓也 2011.7.23	55期 滝沢 勇夫 2012.9.1	76期 藤原香奈子 2010
44-5期 柳沢 達也 2013.2.5		



キャンセルし、本年分の厄をすべて済ませることとなりました。

54期 沓掛文哉

いつも会報に54期会関連記事を掲載していただき感謝していません。同期全員が後期高齢者となりますが、前向きに「光輝」あふれる人生を歩みたいと思っております。

54期 田中嘉親

雇われの病院長は24年になります。現在、病院の移転新築が進行中。先の見えない医療界ですが。

54期 田村 朗

65期のお2人。丸山幹事長よろしくお願いたします。ゴルフ同好会では上原昇幹事に大変お世話になっており、多謝。

54期 寺島重暉

いつもお世話さまです。素晴らしい演奏を期待しています。良い

企画をありがとうございます。

54期 藤村延魚

おかげさまで息子の有村昆（アリコン・芸名 ホリプロ所属）がテレビにいろいろと出させていただいております。武将シリーズでは、真田幸村公を絶対応援します、とのこと。NHKの大河ドラマに真田三代記を！

54期 古見喜八郎

地元の男声合唱団で毎週土曜日夕方に中学校の音楽室で練習。1年半ごとの定期演奏会に向け響かせ合っています。

56期 小平節夫

整体業は休業中。市民の健康、生きがいづくり支援として音楽体操講師（4クラス）、パソコン講師（2クラス）を持つほか、ボランティア団体（高齢者支援）を主宰しています。

56期 藤沢行雄

町内会、同好会等のグラウンドゴルフ（GG）を楽しんでおります。

57期 野田晃弘

会報は紙面も増え、カラー版で読みやすくなりました。工夫を凝らして読まれる会報づくり、ご苦労が感じられます。どの会も役員の高齢化現象で会の存続が危惧される中、関東同窓会は安泰で何よりです。

58期 寺島知恵子

同期会参加に始まった同窓会活動への参加以来15年目になりました。女性の引き受け手の得難い時期でしたから、執行部の1人として、幹事長人材難、財政難、オフイスの確保など、それなりに縁の下で努力したつもりですが、力不足が多く課題を残したままです。しかし、すべて後を引き継いでくださった皆さまのご尽力で回復が図られ、会報85号に見るような活動、会員の若返り、女性参加者増と、今後の同窓会にさらに期待のふくらむ現状に安堵と感謝の思いでいっぱいです。先輩、同期生、若い方々との同窓会を通じてのご縁は今では私の宝です。

58期 西澤益男

18歳でサラリーマンスタート。現在、会社は3つ目ですが、現役サラリーマンとして53年目です。

59期 千野裕明

老化防止、ボケ防止にウォーキングやたまのゴルフ、孫の相手などして、何とか元気にやっています。

60期 塚田 晃

1に健康、2に健康、3、4が無くて5に健康！

60期 松井石根

松実学園を創立して10年がたちました。また新たな10年に向かってチャレンジしようと思っております。

60期 山岸文明

「うえだ」第85号で「やまびこ句会」の発足を知り、同じ俳句仲間としてうれしく思いました。会のみますますの発展をお祈りします。私も藤田湘子門下で「鷹」に所属して俳句に打ち込んでおります。東京の中央例会に月1回通い、地元の伊豆の国市では2つの句会を持ち、25人ほどの会員とともに奥深い俳句の世界に進むべく努力しております。

62期 宮坂信章

当日は社会福祉法人の理事会があり、欠席します。中澤きみ子さんの演奏が聴けなくて残念です。

63期 西村耕三

1946年12月12日生まれ。人生あと50年は無理かな…せめて30年、なんとかならんかなあ。

「光輝」直前の栄光に喜ぶ  
55期、ゴルフ期別対抗で優勝

第19回関東同窓会ゴルフコンペ期別対抗戦で、最年長組の55期（秋葉、飯島、池野、関、宮島の5人）が若手のチームを破り、優勝を手にする快挙を達成した。いずれも今年中に「光輝高齢者」に突入する仲間だが、前期最後の栄光を手にも、さらなるチャレンジを誓い、結束を固めて同窓会コンペを盛り上げていこうと念じている。

19回に及ぶ同コンペで、わが55期は4人の個人優勝者を出してきており、実力は相当だと自負している。期別最年長優勝を関東同窓会ゴルフ史に輝く偉業として長く伝えてほしいと願い、これからも精進するつもり。皆さん、ありがとう！

宮島光男 (55期)

66期



祝！第52回総会

総会実行委員長 清水通男 (66期)

今年は私たちが実行委員会の当番期です。皆さんの力で総会・懇親会を盛り上げましょう。多数の参加をお待ちしています。(有志一同)







# アメリカン・ポップ・アート展

8.7 (水) - 10.21 (月) 国立新美術館 (東京・六本木)



「アンディ・ウォーホルの複製のほとんどは日本人女性だった。彼女はいい顔なのかな？」  
**American Pop Art**  
 From the John and Kimiko Powers Collection  
 アメリカン・ポップ・アート展  
 2013.8.7(水) - 10.21(月) 国立新美術館  
〒106-8555 東京都港区六本木6-10-1 国立新美術館 電話: 03-3464-1111

関東同窓会元会長の前田喜美子さん(54期)と夫君の故ジョン・パワーズ氏所蔵のパワーズ・コレクションの中から、アンディ・ウォーホルの最高傑作《200個のキャンベル・スープ缶》をはじめ、アメリカン・ポップ・アートの巨匠たちの1960年代の絵画、彫刻、素描、版画など約200点を世界で初公開します。

左のアンディ・ウォーホルの作品のモデルは前田喜美子さん

## 64期 小松正佳

3月の講演会の反響があり、ほっとしています。

## 64期 北原巖男

昨年は日中国交正常化40周年の記念事業の企画・実施に努めてきましたが、9月中旬以降は中止せざるを得ませんでした。前任地の東ティモールは昨年末から国連が撤収し、いよいよ自立の中で国づくりに取り組みます。

## 64期 清水計枝

「中山道の旅」の記事を掲載い

ただき、多くの同窓生に読んで

ただいて感謝しています。会報は同窓生の活動の記事が盛りだくさんで、送られてくるのが楽しみです。

す。ますます紙面が充実すること

を願っています。

## 65期 岡田修

6月に会社を卒業しましたが、暇を持て余すこともなく、元気にしています。

## 65期 長谷川英人

2012年3月より病氣療養中で、現在は自宅にて通院治療中

す。残念ながら、同窓会に出席で

きるまで回復しておりません。(同氏は1月に逝去されました)

## 65期 柳沢賢次

無文字時代の伝達(表示)方法の解説により、仏教公伝よりも早く古代日本の思想が海を渡ったり、非常時の女帝の宮都の特徴が分かったりします。「信濃」の拙文から古代日本の迫力を体験してはいかがですか。

## 66期 大沢忠夫

1972年9月からの教育生活を卒業し、念願の職人生活に入る

予定です。ライフワークの造園業界への恩返しです。今年の3月で勤めをやめ、第3の人生をスタートさせます。

## 66期 柳澤公雄

3月に図書館勤務を終了する予定です。

## 67期 岩崎章

深谷赤十字病院にも11月から電子カルテシステムが導入されました。

## 68期 宮川俊晴

2011年3月11日以降、多くの方に迷惑、ご心配をおかけし、大変心苦しく思っております。福島の皆さま方の早期の復興を願

## 103期 大谷真宙

い、今後とも原子力事業の安全・安定操業を目指してまいります。青森県での暮らしも14年目となり

## 103期 大谷真宙

ました。原子燃料サイクル事業の安全・安定操業に向けて毎日、元気でやっております。(日本原燃勤務、六ヶ所村在住)

## 71期 小林英夫

71期3組東京同窓会、今年も年末に開催しました。中沢俊彦君の個展を鑑賞後、お互いに近況報告し、大いに盛り上がり、再会を約束。

妻(克緒美)も79期の3年間、同じクラスでした。上田高校は私の人生の礎です。

79期の皆さんへ 今年も総会の2次会として簡単な同期会を予定しています。ぜひ一度ご参加ください。(79期代表幹事)

## 92期 植松真弓

一昨年5月に長女を出産、昨年4月に復職し、子供は保育園でお世話になっていきます。主人は1年の約半分(1か月×6回程度)海外出張ですが、日本にいる時は協力的で、何とか母・主婦・仕事をやっています。

## 79期 井出浩一

本年で社会人3年目です。仕事にも慣れ始め、いろいろやってみようと思っていると、上司から「余計な事はするな」と叱られています。

## 79期 荻原貴

編集作業中、マーガレット・サッチャー元英首相が死去した。享年87。これまでいろんな政治家を見てきたが、「鉄の女」の異名を持った元首相の信念の強さは群を抜いていた。▼79年に首相に就任した彼女は「小さな政府」を掲げて国営企業の民営化と大胆な規制緩和を断行。「英国病」と呼ばれた経済停滞を克服した。その一方で教育や医療にまで競争原理を持ち込み、格差拡大を招いた。在任11年は20世紀以降の英首相として最長だ。▼セントポール大聖堂で行なわれた葬儀にはエリザベス女王も参列したが、元首相に対する国民の評価は相反する。英テレビが伝えた街の声には「偉大な指導者だった」と悲しむ人がいる一方、「死んでくれてうれしい」という声さえあった。▼90年11月に起きた英国の政変は、今でも鮮明に覚えている。パリで開かれた全欧安保協力会議取材中、サッチャー首相は記者会見をドタキャンして帰国した。国内では与

## 79期 井出浩一

党の党首選をめぐり「反乱」が起きていたのだ。側近閣僚までが反旗を翻し、彼女はついに続投を断念した。よほど悔しかったのだろう。首相官邸を去る時、「鉄の女」の目には涙が浮かんでいた。

## 79期 井出浩一

編集後記

編集作業中、マーガレット・サッチャー元英首相が死去した。享年87。これまでいろんな政治家を見てきたが、「鉄の女」の異名を持った元首相の信念の強さは群を抜いていた。▼79年に首相に就任した彼女は「小さな政府」を掲げて国営企業の民営化と大胆な規制緩和を断行。「英国病」と呼ばれた経済停滞を克服した。その一方で教育や医療にまで競争原理を持ち込み、格差拡大を招いた。在任11年は20世紀以降の英首相として最長だ。▼セントポール大聖堂で行なわれた葬儀にはエリザベス女王も参列したが、元首相に対する国民の評価は相反する。英テレビが伝えた街の声には「偉大な指導者だった」と悲しむ人がいる一方、「死んでくれてうれしい」という声さえあった。▼90年11月に起きた英国の政変は、今でも鮮明に覚えている。パリで開かれた全欧安保協力会議取材中、サッチャー首相は記者会見をドタキャンして帰国した。国内では与

## 79期 井出浩一

党の党首選をめぐり「反乱」が起きていたのだ。側近閣僚までが反旗を翻し、彼女はついに続投を断念した。よほど悔しかったのだろう。首相官邸を去る時、「鉄の女」の目には涙が浮かんでいた。

## 79期 井出浩一

編集後記

編集作業中、マーガレット・サッチャー元英首相が死去した。享年87。これまでいろんな政治家を見てきたが、「鉄の女」の異名を持った元首相の信念の強さは群を抜いていた。▼79年に首相に就任した彼女は「小さな政府」を掲げて国営企業の民営化と大胆な規制緩和を断行。「英国病」と呼ばれた経済停滞を克服した。その一方で教育や医療にまで競争原理を持ち込み、格差拡大を招いた。在任11年は20世紀以降の英首相として最長だ。▼セントポール大聖堂で行なわれた葬儀にはエリザベス女王も参列したが、元首相に対する国民の評価は相反する。英テレビが伝えた街の声には「偉大な指導者だった」と悲しむ人がいる一方、「死んでくれてうれしい」という声さえあった。▼90年11月に起きた英国の政変は、今でも鮮明に覚えている。パリで開かれた全欧安保協力会議取材中、サッチャー首相は記者会見をドタキャンして帰国した。国内では与

## 79期 井出浩一

党の党首選をめぐり「反乱」が起きていたのだ。側近閣僚までが反旗を翻し、彼女はついに続投を断念した。よほど悔しかったのだろう。首相官邸を去る時、「鉄の女」の目には涙が浮かんでいた。

## 79期 井出浩一

編集後記

真山隆夫



# 人事のプロ 四方ゆかりさん (81期)



「就職氷河期」が長引く中、大卒者などの就職希望者にとっては、依然厳しい状況が続いている。そんな時、若者はどうしたらいいのか。外資系企業数社で人事責任者を15年以上務めたプロフェッショナルは、こうアドバイスする。

「今の世の中には『キャリア』とか『やりがい』という言葉が踊り、いい会社に行かなければ、という強迫観念にとらわれている人が多いですね。でも、自分が何に向いているかは、まだ分からない段階。とりあえず縁あって入った会社、配属部署で一所懸命やってみることが大切です。仕事をしているうちに、自分の強みや、本当に何をやりたいたかが分かってきます」

英大手製薬会社「グラクソ・スミスクライン」で取締役人財本部長を務める四方(旧姓)ゆかりさん(81期)は上田市出身。小学校では児童会長を務め、三中2年生の春休みには米西海岸の家庭にホームステイし異文化を体験するなど、活発な少女だった。

上田高校では卓球部に所属。新設されたばかりの体育館の中2階で、毎日練習に励み、県大会に出場したことも。「卓球部の同期生とは今でも親交があり、2年前も10人ぐらいが集まりました。中学時代に『優等生』だった反動もあって、高校時代はボウリングをやったり、友だちと喫茶店に行ったり、時にはお酒を飲んだことも。自由な校風の中で、楽しい

学園生活を送りました」

大学は東京外国語大学インドシナ語学科へ。外国には関心があったが、欧米の言語よりは、誰も知らないような言葉に興味があったという。「約20人の少人数クラスでタイ語を勉強。毎年、タイに長期旅行し、言葉に磨きをかけました。でも残念ながら、卒業後、その語学力を生かす機会はありませんでした」

総合商社の日商岩井(現双日)に就職したが、半年後に米電機・金融大手のゼネラルエレクトリック(GE)に転職する。「日商岩井で配属されたのは人事部。でも、当時の商社は保守的で、女性を第一線で働くビジネスマンとは認めていませんでした。『私の就活は大失敗だった』と落ち込み、実力で評価される外資系企業に転職したんです」

GEには計16年在職。この間に大手ゼネコンのエンジニアと結婚した。「海が好きで、ダイビングのライセンスをとりに講習所に行ったら、そこでインストラクターをしていたのが、今の主人です」

29歳の時には人事のリーダーを養成する社内プログラムに日本人として初めて参加し、米本社などで2年間、最先端の人事の知識を学んだ。その後は人事畑一筋にキャリアを積み重ね、GEの関連会社やAIU保険の人事責任者を歴任



社内の勉強会で指導する四方さん

し、2006年から5年半、日本マイクロソフトの執行役人事本部長を務めた。

人事の仕事は大きく分けて2つある。「1つは入社から退社までの社員の雇用や福利厚生に関するプロセスに責任をもつこと、もう1つは会社が永続的に成長するための戦略に合わせ、人事戦略を策定し実行することです。特に後者は、近年人事に求められる重要な資質です」

四方さんはアグレッシブな女性だ。転職を繰り返したのも、違う業界で自分の力を試したかったからだという。「マイクロソフトは好きな会社でした。でも5年もたつと要領が全部分かり、仕事が楽になる一方、つまらなくなってくる。意欲が低下した者が人事のトップにいるべきではないと思うようになりました」

自信に満ちた快活な語り口に、「人事のプロ」のガッツがほとぼり出た。

## 事務所移転のお知らせ

2007年より利用している三番町事務所が8月上旬に移転することになりました。移転先は日本橋のレン



タルオフィス「ウィズスクエア」内の1席を借用します。打ち合わせの際は、人数に応じて併設の会議室をその都度借用します。

東京駅八重洲北口、東京メトロ日本橋駅から徒歩3分という好立地です。同期会などの会場として利用することも可能ですので、その際は丸山幹事長までご相談下さい。

住所：中央区日本橋3-2-14  
日本橋KNビル4F